MASPRO

SDカードレコーダー内蔵電動バリフォーカルカメラ 取扱説明書

MOTORIZED VARIFOCAL CAMERA WITH SD CARD RECORDER

ASM04B5

保証書付



付属品

ACアダプター	1個
リモコン	1個
ねじ(M3.5×29mm)	3本
アンカー (φ5.5×28mm)	3本
六角レンチ(3mm)	1本
変換コネクター	1個
CD-ROM(パスワード付録画ファイル再生ソフトウェア)	1枚
位置決めガイド	1部
防犯ステッカー	1部

●SDカードおよびリモコン用のボタン電池は付属していません。
別途お買い求めください。

本機は、防犯を保証する機器ではありません。
ご使用中に、人命・財産などに損害が生じても、当社は責任を負いかねます。
あらかじめご了承ください。

●正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
●この「取扱説明書」は、いつでも見ることができる場所に保管してください。

目次

はじめに

特長 …… 3
安全上のご注意 …… 4
ご使用になる前に …… 7
　使用上のご注意 …… 7
　個人情報について …… 8
　日時設定について …… 8
　SDカードについて …… 8
　本機の修理や譲渡、廃棄をするときのご注意 …… 8
各部の名称 …… 9
　カメラ …… 9
　表示画面 …… 10

設置する

準備をする …… 11
　リモコンに電池を入れる …… 12
　SDカードを挿入する …… 12
　サンシールドの調整 …… 12
映像確認をする …… 13
カメラを設置する …… 14

設定する

録画機能の設定 …… 16
　リモコンの操作方法 …… 16
　メインメニュー …… 17
　検索/再生 …… 18
　日時設定 …… 19
　動体検知録画設定 …… 20
　手動録画設定 …… 25
　予約録画設定 …… 28
　SDカード設定 …… 32
　バージョン情報 …… 35
　システム設定 …… 36
　設定初期化 …… 41

設定する つづき

カメラ機能の設定 …… 42
　リモコンの操作方法 …… 42
　メインメニュー(カメラメニュー)…43
　露出 …… 44
　オートフォーカス …… 46
　ホワイトバランス …… 49
　デイナイト …… 50
　画像調整 …… 51
　ビデオ設定 …… 55
　言語 …… 56
　WDR …… 56
　機能(プライバシーマスク) … 57
　バージョン …… 60
　設定初期化 …… 60
　保存して終了 …… 60
　保存せず終了 …… 60

録画する

録画 …… 61
　録画 …… 61
　スナップショット …… 61

再生する

再生 …… 62
　本体での録画データの再生 … 62
　パソコンでの録画データの再生 … 63

必要なとき

録画時間の目安 …… 65
修理に関して …… 66
商標について …… 66
規格表 …… 67
保証書 …… 68

特長

●防じん・防水(IP66)カメラ
防じん防水性能IP66のため、屋内はもちろん、屋外設置にも対応できます。
(完全防水ではありませんから、軒下など直接雨がかからない場所をお勧めします)

●録画解像度2560×1920 約500万画素 高画質カメラ
有効画素数2560×1920(約500万画素)CMOSイメージセンサーを搭載しています。
録画時の有効画素数は最大2560×1920(約500万画素)です。
カメラからの映像出力は720×480のアナログ画質(CVBS)になります。

●夜間撮影対応
カメラに赤外線投光器を内蔵していますから、夜間撮影も可能です。
(最大照射距離 約30m)

●光学ズームに対応
光学ズームカメラを搭載していますから、離れた場所を高画質で撮影することができます。

●SDカードレコーダー搭載
SDカード容量64～ 512GBに対応した録画機能を搭載していますから、1台で録画と監視ができます。
高画質で鮮明な画像を録画できます。
録画データ再生時、容易に再生できないようパスワード機能で制限をかけられます。
新しいSDカードを挿入すると自動的にフォーマットを行います。
(録画時間の目安はp.65に記載されています)

●動体検知録画、手動録画、予約録画から選べる録画モード

●自動上書き録画
自動上書き録画機能により、SDカードの容量がいっぱいになっても、常に最新の録画データをSDカードに上書き保存できます。
(SDカードは消耗品です。定期的な交換を推奨します。)

●画面上下左右反転機能
カメラ画像の上下左右の反転ができますから、様々な向きで設置可能です。

●プライバシーマスク機能
最大4か所まで設定可能です。
録画保存したくない部分にマスクをかけてプライバシーを保護します。

安全上のご注意

●付属のACアダプターは、本機専用です。本機以外に使用しないでください。
また、他の機器のACアダプターを本機に使用しないでください。
●付属のACアダプターの使用方法は、取扱説明書をご覧ください。

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みください。

絵表示について

この「取扱説明書」には、製品を安全に正しくご使用いただき、ご使用になる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示がしてあります。その表示と意味は次のとおりです。

⚠警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意 人が傷害を負う可能性が想定される内容、および、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例


禁止の行為を示しています。


行為を強制したり、指示したりする内容を示しています。

⚠警告



●本機や付属品を包装しているポリ袋、および細かい部品は、お子様の手の届く場所に放置しないでください。飲込むと窒息し、死亡の原因となります。
●ACアダプターは、コンセントや配線器具の定格を超える使い方やAC100V以外の電源電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
●本機やACアダプターのコードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。また、重いものを載せたり、物や扉などで挟んだり、熱器具に近づけたりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。コードが傷んだ場合（芯線の露出や断線など）、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
●ACアダプターの内部に、金属類や燃えやすいものなど、異物を入れないでください。火災・感電の原因となります。
●ACアダプターは、風通しの悪い場所で使用しないでください。風通しを悪くすると内部に熱がこもり、火災の原因となります。次のような使い方はしないでください。
- 押入れ・本箱・天井裏など、風通しの悪い狭いところに押し込む。
- テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置いたりする。
- 布や布団でおおったり、包んだりする。

●本機やACアダプターを分解したり、改造したりしないでください。また、内部には触れないでください。火災・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご連絡ください。

⚠ 警告



●ACアダプターに水をかけたり、濡らしたりしないでください。ACアダプターの上に水や薬品の入った容器を置かないでください。水や薬品が中に入った場合、火災・感電の原因となります。また、ペットなどの動物が、ACアダプターの上に乗らないようにご注意ください。尿や糞が中に入った場合、火災・感電の原因となります。
●ぬれた手で、ACアダプターを抜差ししないでください。感電の原因となります。
●雷が鳴出したら、ACアダプターには触れないでください。感電の原因となります。
●本機にホースなどで直接水をかけないでください。火災・感電の原因となります。
●電源を入れたまま配線工事をしないでください。感電の原因となります。
●雷のときは配線工事をしないでください。火災・感電の原因となります。
●ACコードを延長するために、途中で切断して別のコードをつながないでください。電気設備技術基準で禁止されています。接続に不備があると、火災・感電の原因となります。



●万一、ACアダプターの内部に、異物や水が入った場合、ACアダプターをACコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
●万一、本機やACアダプターを落としたり、破損したりした場合、ACアダプターを抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
●万一、煙が出ている、変な臭いや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐにACアダプターを抜き、煙や臭いがなくなるのを確認して販売店にご連絡ください。お客様による修理は危険ですから、絶対におやめください。
●ACアダプターは、ACコンセントから抜きやすい場所に設置し、ACアダプターが容易に取外しできるようにしてください。
●ACアダプターは、必ず本機にご使用ください。他の機器または他メーカーの製品と組合せて使用しないでください。また、他の機器のACアダプターを本機に使用しないでください。火災の原因となります。
●ACアダプターは、ACコンセントに根元までしっかりと差込んでください。すき間があるとゴミがたまり、火災の原因となります。また、ACアダプターは定期的にACコンセントから抜いて掃除してください。
●本機を壁面に取付けて使用するときは、堅固・確実に取付けてください。不安定な場所、振動の多い場所、強度の弱い壁[石こうボード、ALC(軽量気泡コンクリート)、コンクリートブロック、ベニヤ板など]には取付けないでください。落下により、けがの原因となります。
●配線工事は安全・確実に行なってください。誤った配線工事は、火災・感電・事故の原因となります。
●電源配線工事には電気工事士の資格が必要です。販売店へご相談ください。
●本機の端子を屋外で接続する場合は、防水ケースなどで防水処理を行なってください。火災・感電の原因となります。
●本機を壁面や天井に設置するときは、配線や配管を傷つけないように取付けてください。配線や配管などを傷つけると、火災・感電の原因となります。

安全上のご注意 つづき

⚠ 注意

●本機やACアダプターを湿気やほこりの多い場所、調理台や加湿器の近くなど、油煙や湯気などが当たるような場所で使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
●本機やACアダプターを温室やサンルームなどの、高温で湿度の高い所で使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
●ACアダプターをACコンセントから抜くときは、コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずACアダプター本体を持って抜いてください。
●土中埋設配線する場合は、土中での接続はしないでください。絶縁劣化により、感電の原因となることがあります。

●本機を移動させる場合、必ずACアダプターをACコンセントから抜いてください。コードが傷つくと、火災・感電の原因となることがあります。
●お手入れは、安全のため、必ずACアダプターをACコンセントから抜いて行なってください。感電の原因となることがあります。
●長期間、使用しないときは、安全のため、必ずACアダプターをACコンセントから抜いてください。そのままにしておくと、火災の原因となることがあります。
●雷の発生が予想されるときは、前もって、ACアダプターをACコンセントから抜いてください。落雷によって、火災の原因となることがあります。
●土中埋設する場合、ケーブルや配線材などは、電線管などを使用して防水処理をしてください。感電の原因となることがあります。

使用上のご注意

- ●本機を使用できるのは、日本国内のみです。海外では使用できません。
- ●落下事故や製品故障、その他工事に関わる問題について当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ●本機の設置は、お買上げの販売店にご依頼ください。
- ●本機を分解・改造しないでください。分解・改造した場合は、保証対象外となります。
  本機が故障した場合、販売店に修理を依頼してください。
- ●本機は、防犯を保証する機器ではありません。ご使用中に、人命・財産などに損害が生じても、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ●本機は、被写体のプライバシーや肖像権に配慮して使用してください。撮影された画像が、公になったり、使用されたりして、被写体のプライバシーや肖像権の侵害、画像の使用による損害が生じても、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ●停電などの外部要因により生じたデータの損失ならびに、その他直接、間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ●本機の故障、誤作動、接続機器の不具合などの原因により、SDカードや外部録画機器などへ、正常に録画できなかった場合の内容の補償、録画した内容の損失および直接・間接の損害に対して、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ●本機に磁石など磁気を持っているものを近づけないでください。磁気の影響を受けて作動が不安定になることがあります。
- ●エアコンの室外機の風が直接当たる場所に設置しないでください。故障・誤作動の原因となります。
- ●本機は軒下など、できるだけ雨、風や直射日光が直接あたらないところに設置してください。
- ●高温・高湿・密閉状態となる場所で使用しないでください。故障の原因となります。
- ●ACアダプターを第2種環境（商業、軽工業、および工業用環境）の電源に接続しないでください。故障・誤作動の原因となります。
- ●周囲温度50℃を超えるような場所に取付けないでください。故障の原因となります。
- ●ACアダプターは周囲温度40℃を超えるような場所には取付けないでください。故障や寿命低下の原因となります。防水ボックス内に設置する場合も、直射日光により内部温度が40℃以上になることがあるため、直射日光の当たらない場所に設置してください。
- ●周囲温度⊖10℃以下で使用した場合、レンズ部がくもったり、霜が付いたりすることがあります。
- ●カメラのレンズには手で触れないでください。故障の原因となります。汚れた場合は、乾いた柔らかい布で軽く拭取ってください。
- ●本体の清掃には化学薬品や洗剤を使用せず、硬く絞った雑巾などを使用してください。
- ●高電圧を発生している装置（エアコンの室外機、モーター、コンプレッサーなど）の近くには設置しないでください。映像の乱れなどの影響を及ぼす場合があります。
- ●換気扇などのモーター類を搭載した機器の電源とは別系統で配線してください。電源ノイズの影響を受け、録画や画面表示が正常に作動しない可能性があります。
- ●付属のCD-ROMの表面に文字を書いたり、ラベルを貼ったりしないでください。また、信号面に指紋や傷をつけないでください。データを正常に読取れなくなります。
- ●直射日光やハロゲン光などの高輝度の被写体を長時間映さないでください。撮像素子が破損する原因になります。
- ●本機を固定するねじ、本機のねじが緩んでいないかなど、定期的に設置状態を確認してください。また台風や大雪などの後は、安全を確保してから、設置状態に問題がないことを確認してください。
- ●塩害地域や腐食性ガスの発生する環境ではご使用できません。
- ●本書に記載している以外の方法で使用しないでください。故障や発火・発煙の原因になることがあります。
- ●本機で使用するソフトウェアの一部、または全部を許可なく複製することは法律で禁止されています。
- ●その他の、最新のご注意については、設置前に弊社技術相談までお問合わせください。

個人情報について

**本機を使用したシステムで録画された、個人を特定できる映像は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。
法律に従い、録画データを適正に取扱ってください。**

- 個人情報保護委員会の「個人情報の保護に関する法律についてのガイドライン(通則編)」における「個人情報に該当する事例」を参照してください。
- 個人情報の漏えいにより、損害が生じても、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

日時設定について

本機には時計機能があるため、映像に日時を記録できます。

- この時計機能は内部のクロックで作動しているため、月に1分程度の誤差が発生します。定期的に日時設定(p.19)を行なってください。
- 本機は日時情報バックアップ用に電池を内蔵しています。本機の電源を切って再度入れた後、設定日時がクリアされる場合、内蔵電池の寿命が考えられます。当社までお問合わせください。
- 別売の時刻取得端末**ASM04-GP**を接続すると、定期的に正しい時刻に更新することができます。

SDカードについて

本機のSDカードスロットカバーを取外し、SDカードスロットにSDカードを挿入すれば、カメラの映像を録画することができます。

- SDカードは消耗品です。定期的に交換してください。
- SDカードは、電源投入前に挿入してください。正確に読み取れない場合があります。
- 録画中はSDカードを取出さないでください。データが破損する場合があります。
- 新しいSDカードを挿入すると自動的にフォーマットを行います。(更新中は録画作動ランプ点滅)
- 本機でのSDカードのフォーマット形式は、FAT32です。
- 推奨SDカードの一覧は、下記のURLまたはQRコードをご確認ください。
  https://www.maspro.co.jp/doc/pdf/sdcard_asm04b5.pdf

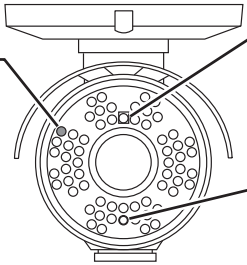
本機の修理や譲渡、廃棄をするときのご注意

本機の譲渡や廃棄をする場合、プライバシー情報の漏えいなどを防止するために、下記の点にご注意ください。

- 本機の設定を初期化して、設定した情報を消去する。
  (設定を初期化する方法は、「設定初期化」(p.41)、「設定初期化」(p.60)をご覧ください)
- 本機にSDカードを挿入しているときは、SDカードを取出す。
- 本機を廃棄する場合、排出する自治体のルールに従ってください。

カメラ

前面



録画作動ランプ(青色LED)

点灯	録画中
点滅	SDカード未挿入 SDカードエラー
消灯	録画待機中

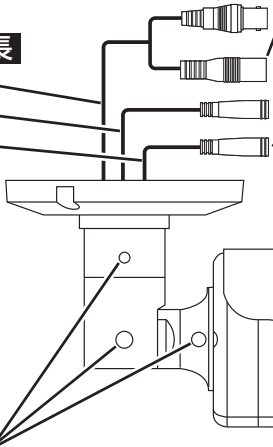
リモコン受光部

リモコン操作時は、リモコン受光部に向けて操作してください。

照度センサー

「デイナイト」(p.50)が「外部」の場合に使用します。

側面



映像出力端子(BNC-J) (p.13)

モニターなどの映像入力端子と接続します。

ケーブル長

約0.3m
約0.4m
約0.4m

電源入力端子 (p.13)

付属のACアダプターを接続します。

時刻取得端末用端子(橙色) (p.13)

別売の時刻取得端末**ASM04-GP**を使用する場合に接続します。

ワイヤレス接続端末用端子(青色) (p.13)

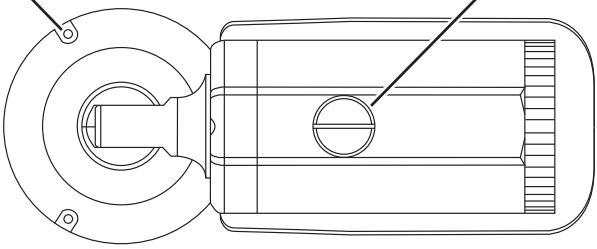
別売のワイヤレス接続端末**ASM04-WL**を使用する場合に接続します。

サンシールド調整ねじ (p.12)

カメラ方向調整ねじ(3か所) (p.15)

サンシールド

底面



ねじ取付孔(3か所) (p.14)

SDカードスロットカバー (p.12)

表示画面



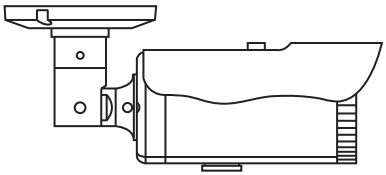
❶❷❸❹❺❼は、リモコンの OSD で表示・非表示を切換えることができます。

❶	録画モード表示	:動体検知録画 :手動録画 :予約録画
❷	日時表示	設定されている、または時刻取得端末で取得した現在時刻
❸	時刻取得端末作動表示	:時刻取得完了(点滅:時刻取得中) :時刻取得オフまたは時刻取得端末未接続
❹	録画解像度表示	設定されている録画解像度を表示
❺	SDカード表示	SD:SDカード挿入済み SD:SDカード未挿入・エラー
❻	録画経過時間表示	録画中、録画開始からの経過時間を表示
❼	ワイヤレス接続端末作動表示	表示:ワイヤレス接続中・待機中 非表示　:ワイヤレス接続オフ

準備をする

設置する

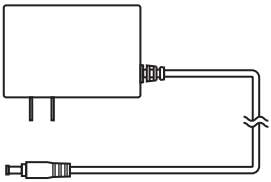
はじめに以下のものを準備します。



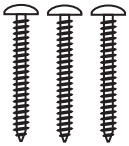
カメラ（本機）



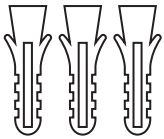
リモコン（付属品）



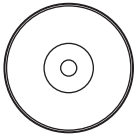
ACアダプター（付属品）



ねじ（3本）（付属品）
（M3.5×29mm）



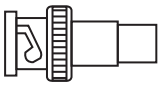
アンカー（3本）（付属品）
（φ5.5×28mm）



CD-ROM（付属品）
（パスワード付録画ファイル
再生ソフトウェア）

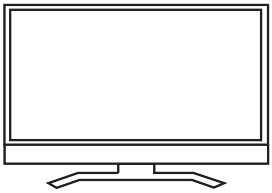


六角レンチ（付属品）
（3mm）



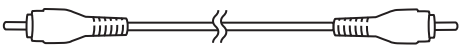
変換コネクター（付属品）

お客様で用意していただくもの

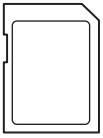


モニター

●RCA入力端子付のモニターを
用意してください。



RCAケーブル



SDカード
（64～512GB）



ボタン電池（CR2025）
（リモコン用）

使用方法によって、お客様で用意していただくもの



ワイヤレス接続端末
ASM04-WL



時刻取得端末
ASM04-GP

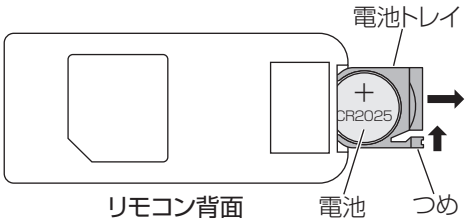
リモコンに電池を入れる

ご注意　電池はCR2025（市販品）を使用してください。

①電池トレイを引き出す。
- つめを押しながら、電池トレイを引出します。

②電池を入れる。
- ＋面を上にして入れてください。

③電池トレイを元に戻す。

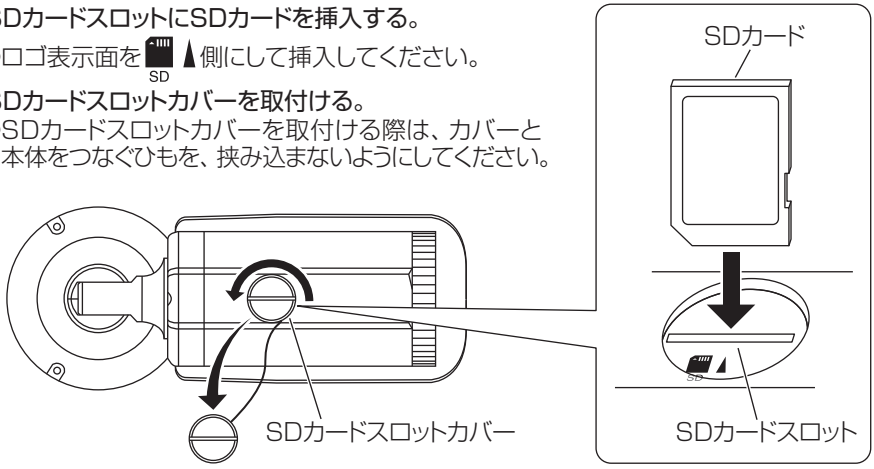


SDカードを挿入する

①本機底面のSDカードスロットカバーを手で左に回して取外す。

②SDカードスロットにSDカードを挿入する。
- ロゴ表示面を SD 側にして挿入してください。

③SDカードスロットカバーを取付ける。
- SDカードスロットカバーを取付ける際は、カバーと本体をつなぐひもを、挟み込まないようにしてください。

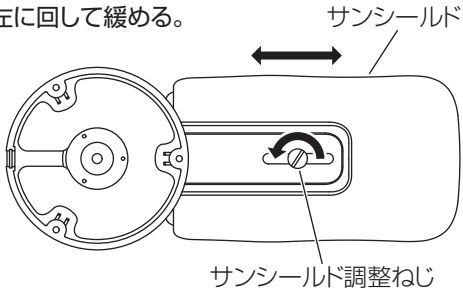


サンシールドの調整

①本機上面のサンシールド調整ねじを手で左に回して緩める。

②サンシールドの位置を調整する。

③サンシールド調整ねじを締付ける。



映像確認をする

①付属の変換コネクターを使用して、本機の映像出力端子とモニターを市販のRCAケーブルで接続する。

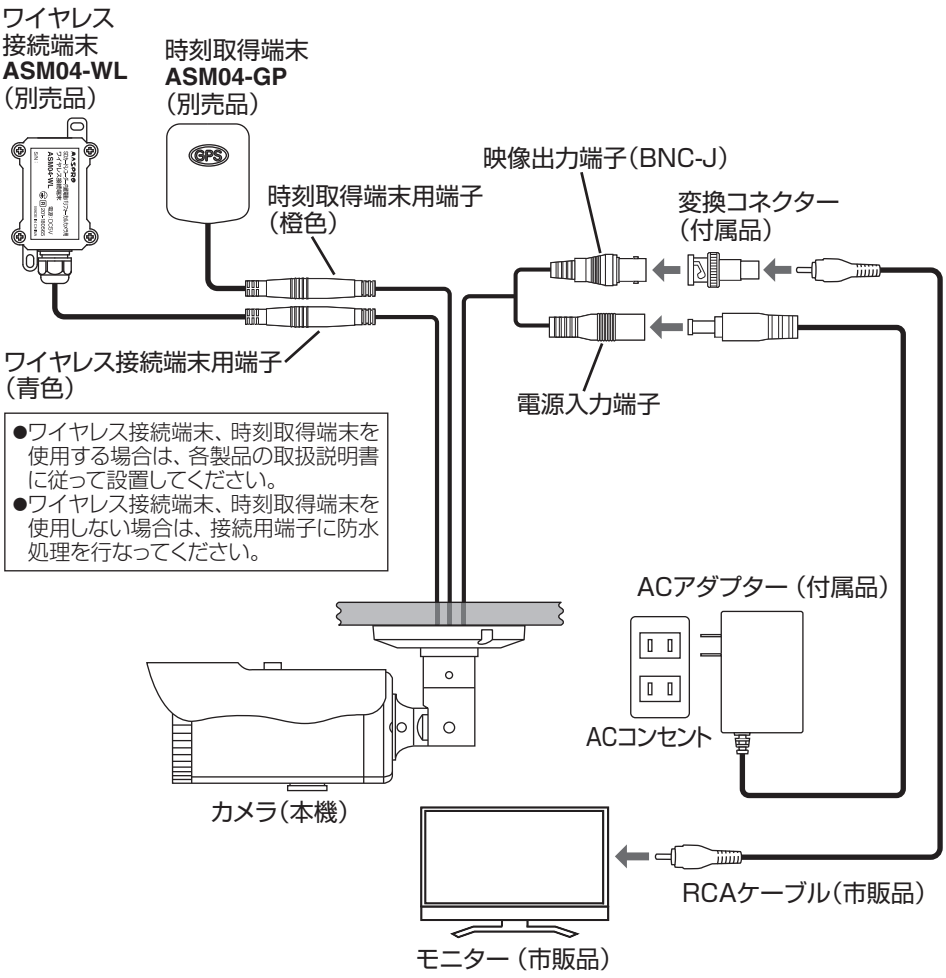
②本機の電源入力端子へ付属のACアダプターを接続して、ACコンセントへ差込む。

③モニターに、本機の映像が映っていることを確認する。

④時刻を設定する。

●設定方法は「日時設定」(p.19)を参照してください。

接続例



カメラを設置する

設置上のご注意

●落下事故や製品故障、その他工事に関わる問題について、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

●本機の各端子は防水構造ではありません。
屋内に設置、または市販の防水ケース(充分に余裕のあるもの)などで防水処理を施してください。端子部分をビニール袋に入れたり、防水テープや自己融着テープなどを巻付けたりして、屋外に放置しないでください。

●本機を使用しなくなった場合は、必ず撤去してください。そのまま放置すると、落下によりけがの原因となることがあります。

1.カメラの設置場所を決める

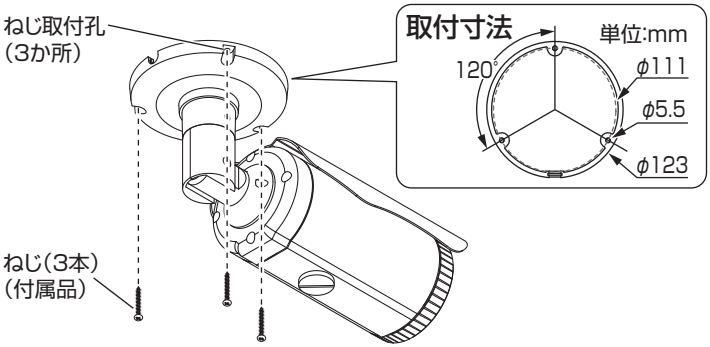
以下の点に留意し、本機の設置場所を決めてください。

●本機を仮設置した後に、撮影範囲および作動を確認し、配線と設置を行なってください。
●本機をセンサーライトの近く(目安距離5m)に設置しないでください。夜間にセンサーライトの光が照らされると、本機に搭載している照度センサーが反応し、暗視撮影ができなくなります。
●本機は、被写体のプライバシーや肖像権に配慮して設置してください。

ご注意	●赤外線の照射距離は最長約30mですが、暗所で良好に撮影が可能な距離は約半分程度になります。 ●壁際など、六角レンチが入りにくい場所に設置するときは、先に「3.カメラの角度を調整する」(p.15)を行なってください。

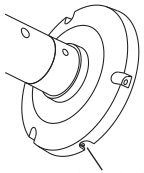
2.カメラを天井または壁面に取付ける

付属のねじ(3本)で本機をしっかりと取付ける。
●天井や壁面の材質がモルタルやコンクリートの場合は、「天井や壁面の材質がモルタルやコンクリートの場合」(p.15)をご覧ください。



壁面に取付ける場合

切欠き部分が下側になるように取付けてください。

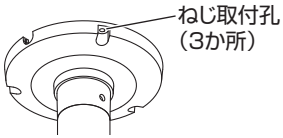


⚠警告

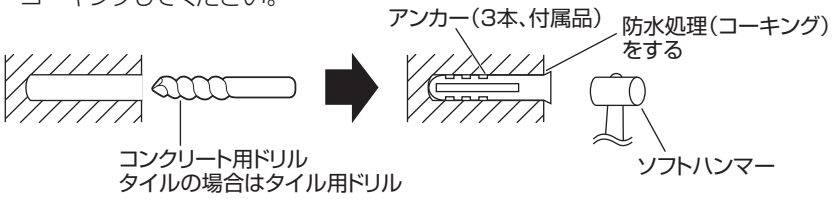
●不安定な場所、振動の多い場所、強度の弱い天井や壁[石こうボード、コンクリートブロック、ALC(軽量気泡コンクリート)、ベニヤ板など]には取付けないでください。落下によりけがの原因となります。
●天井内や壁面内の配線や配管を傷つけないように取付けてください。ねじなどで、配線や配管を傷つけると、火災・感電の原因となります。

天井や壁面の材質がモルタルやコンクリートの場合

①本機を設置したい場所に合わせ、ねじ取付孔から印を付けます。



②印に合わせて下図のようにドリル(約φ6.0mm)で、深さ約32mmの穴を開け、アンカーを差込み、ソフトハンマーなどで軽くたたきます。
- ●アンカーは天井または壁面に挿入したら、コーキングしてください。



③p.14のように、付属のねじ(3本)で天井または壁面に取付けます。

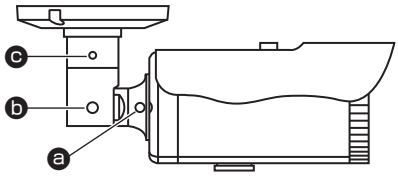
ご注意	●工事は販売店もしくは施工業者に依頼することをお勧めします。天井や壁への穴開け工事について、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。 ●モルタル塗壁の場合は、穴開けにより、古い天井や壁が落ちることがありますから、注意して穴開けをしてください。

3.カメラの角度を調整する

①本機の電源を入れる。

②モニターで映像を確認しながら、付属の六角レンチでカメラ方向調整ねじ(3か所)を緩めて、本機の角度を調整する。
- ●ⓐのカメラ方向調整ねじは、カメラの回転角度を調整できます。
- ●ⓑのカメラ方向調整ねじは、カメラの上下の角度を調整できます。
- ●ⓒのカメラ方向調整ねじは、カメラの左右の角度を調整できます。

③角度を調整後、カメラ方向調整ねじ(3か所)をしっかりと締付ける。



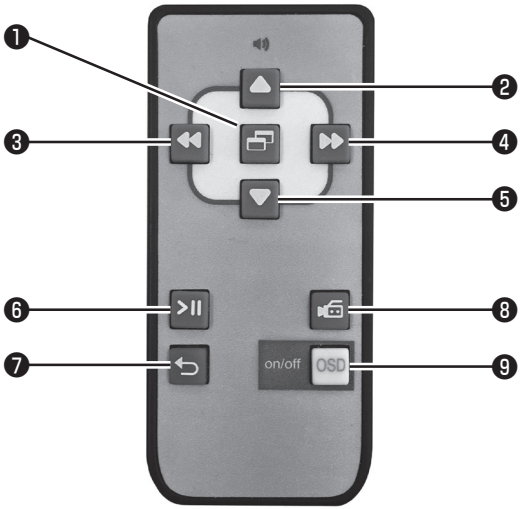
ご注意	●本機を回転させるときは、ケーブルのねじれに注意してください。 ●本機を90度以上曲げると、ケーブルにストレスがかかり、断線の原因となります。ご注意ください。

以上で設置は完了です。

録画機能の設定 リモコンの操作方法

SDカード録画機能を使用する場合は、モニターに表示されるメインメニュー (p.17) から各機能を設定する必要があります。

リモコンの操作方法



❶	メニューボタン 決定ボタン		メインメニューを表示 / 選択している項目の決定
❷	上ボタン		項目を上に移動 / 選択している設定・数値の変更
❸	左ボタン		項目を左へ移動
❹	右ボタン		項目を右へ移動
❺	下ボタン		項目を下に移動 / 選択している設定・数値の変更
❻	再生ボタン 一時停止ボタン		日時検索画面(p.18)の表示
❼	キャンセルボタン 停止ボタン		選択している項目をキャンセル / 再生の終了
❽	手動録画開始 ボタン		動体検知エリアの全解除 / 録画データ検索結果ページ移動
❾	OSD表示切換 ボタン	OSD	動体検知エリアの全選択 / 録画データ検索結果ページ移動

●メインメニュー (p.17)表示中に❽を押しても、手動録画は開始されません。
●メインメニュー (p.17)表示中に❾を押しても、OSD表示の切換(p.10)はできません。

メインメニュー

を押すと、メインメニューが表示されます。

●青枠の内容が現在選択している項目になります。

ご注意 手動録画中にメインメニューを表示させると、手動録画が停止します。

設定方法

を操作し、設定する項目を選択して、を押す。



: メインメニュー表示を終了します。

❶	検索/再生(p.18)	再生、表示したい録画データ、スナップショット画像データを日時検索します。
❷	日時設定(p.19)	日時の設定をします。
❸	動体検知録画設定(p.20)	動体検知録画の詳細を設定します。
❹	手動録画設定(p.25)	手動録画の詳細を設定します。
❺	予約録画設定(p.28)	予約録画の詳細を設定します。
❻	SDカード設定(p.32)	SDカードの設定をします。
❼	バージョン情報(p.35)	バージョン情報の確認ができます。
❽	システム設定(p.36)	画像設定、メニュー言語表示、時刻取得、カメラ操作の詳細、ワイヤレス接続、データ制限パスワード、バージョン更新の設定をします。
❾	設定初期化(p.41)	メニュー画面で設定した内容をすべて初期化して、工場出荷状態に戻します。

検索/再生

再生、表示したい録画データ、スナップショット画像データを日時検索します。

①メインメニュー（p.17）で「検索/再生」を選択し、[▶II]を押す。
または、デフォルト画面で[▶II]を押す。
●日時検索画面が表示されます。

②[◀◀][▶▶][▲][▼]で検索したい日時の開始時間と終了時間を設定し、[▶II]を押す。
●検索結果画面が表示されます。



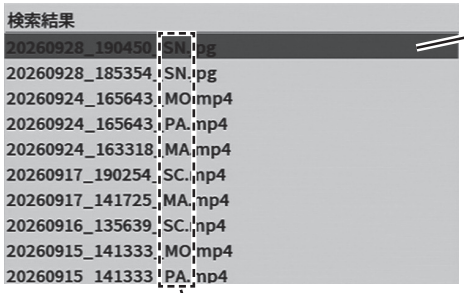
日時検索画面

[◀◀][▶▶]：変更したい日時を選択します。
[▲][▼]：選択した日時を変更します。
[↩]：検索をキャンセルします。

③検索結果が表示されます。
●SDカードに保存されている、新しい日付の録画データ・スナップショット画像データを、上から順番に表示しています。
●該当するデータがない場合は警告が表示されます。

ご注意 検索結果を表示している間は、すべての録画が停止します。

④[▲][▼][📻][OSD]の操作で再生・表示したい、録画データ・スナップショット画像データを選択して、[▶II]を押す。
●録画データ・スナップショット画像データが再生・表示されます。
●録画データはMP4形式（.mp4）、スナップショット画像データはJPEG形式（.jpg）で保存されます。



検索結果画面

青ラベルで表示されているデータが現在選択しているデータになります。

[▲][▼]：データを選択します。
[📻]：前のページに移動します。
[OSD]：次のページに移動します。
[▶II]：選択したデータの再生・表示をします。
[↩]：日時検索画面に戻ります。再生・表示を終了します。

MO:動体検知録画のファイル
PA:プレ録画のファイル（動体検知前の約5秒間の録画データ）
MA:手動録画のファイル
SC:予約録画のファイル
SN:スナップショット画像のファイル

日時設定

日時の設定をします。
時刻取得端末ASM04-GPを使用する場合は、「時刻取得」(p.37)を参照してください。

①メインメニュー (p.17)で「日時設定」を選択し、[印] を押す。
- ●日時設定画面が表示されます。

②[◀◀][▶▶][▲][▼]で日時を変更して、[印] を押す。
- ●設定を保存し、日時設定を終了します。
- ●録画中に日時設定を変更した場合、一度録画を停止し、変更後の日時設定で録画を再開します。



日時設定画面

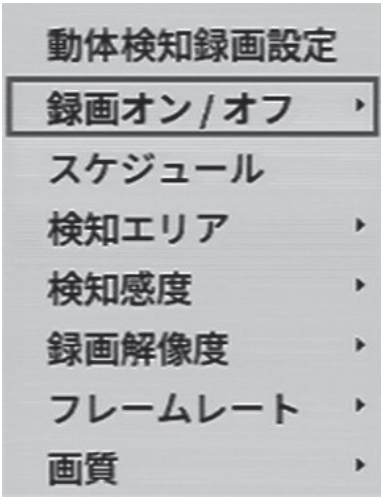
[◀◀][▶▶]：変更したい日時を選択します。
[▲][▼]：選択した日時を変更します。
[印]：設定を保存します。
[戻]：設定をキャンセルします。

動体検知録画設定

動体検知録画の詳細を設定します。

メインメニュー（p.17）で「動体検知録画設定」を選択し、を押す。

●動体検知録画設定画面が表示されます。



動体検知録画設定画面

：メインメニュー（p.17）に戻ります。

録画オン/オフ

動体検知録画のオン/オフを設定します。（初期設定：オフ）

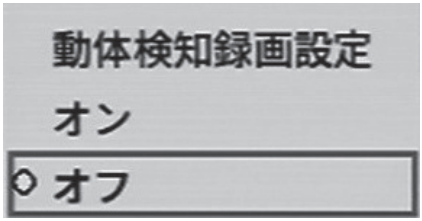
●動体検知録画の停止はメイン画面から操作できません。
動体検知録画を解除する場合は、こちらの設定で「オフ」を選択してください。

①動体検知録画設定画面（上記）で「録画オン/オフ」を選択し、を押す。

●録画オン/オフ選択画面が表示されます。

②で「オン」または「オフ」を選択し、を押す。

●設定が変更されます。
●○が左に表示されている項目が現在の設定になります。



録画オン/オフ選択画面

：設定を終了します。

スケジュール

動体検知録画をする時間帯を設定します。
（初期設定　開始時間：08時、終了時間：21時）

①動体検知録画設定画面（p.20）で「スケジュール」を選択し、[⊡]を押す。
- ●スケジュール設定画面が表示されます。

②[◀◀][▶▶][▲][▼]で時間帯を設定し、[⊡]を押す。
- ●設定を保存し、スケジュール設定を終了します。
- ●24時間設定を行いたい場合は開始時間を00時、終了時間を00時に設定してください。
- ●終了時間が開始時間より前の場合は、日付をまたぐスケジュールとして作動し、開始時間から翌日の終了時間まで録画します。



スケジュール設定画面

[◀◀][▶▶]：開始時間、終了時間を選択します。
[▲][▼]：選択した時間を変更します。
[⊡]：設定を保存します。
[⮌]：設定をキャンセルします。

検知エリア

動体検知録画のエリアを設定します。（初期設定：全画面検知）

①動体検知録画設定画面（p.20）で「検知エリア」を選択し、[⊡]を押す。
- ●検知エリア設定画面が表示されます。
- ●赤枠の表示がある部分が検知エリアです。

②[▲][▼][◀◀][▶▶]の操作でエリアを移動し、[⊡]を押す。
- ●赤枠（検知エリア）の表示の有無が切換わります。



検知エリア設定画面

[📹]：検知エリアがすべて選択され、画面全体で検知をします。
[OSD]：検知エリアがすべて解除され、動体検知は作動しません。
[⮌]：設定を終了します。

検知感度

動体を検知する感度を設定します。(初期設定：1)

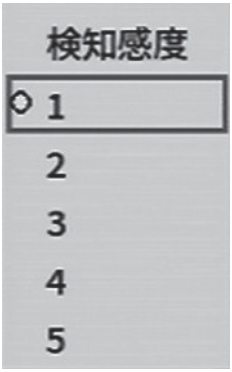
①動体検知録画設定画面(p.20)で「検知感度」を選択し、[▭]を押す。

●検知感度設定画面が表示されます。

②[▲][▼]で感度レベルを「1(弱)」～「5(強)」より選択し、[▭]を押す。

●設定が変更されます。
●○が左に表示されている項目が現在の設定になります。
●動体検知録画中に検知感度を変更した場合、一度録画を停止し、変更後の検知感度で録画を再開します。

[↩]：設定を終了します。



検知感度設定画面

録画解像度

録画する映像の解像度を設定します。(初期設定：2560×1920)

①動体検知録画設定画面(p.20)で「録画解像度」を選択し、[▭]を押す。

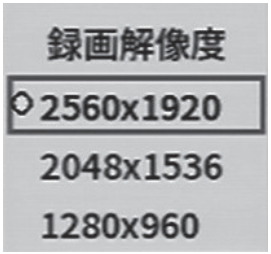
●録画解像度設定画面が表示されます。

②[▲][▼]で録画解像度を選択します。

●最大解像度は、「映像信号」(p.55)が「5MP20」の場合は「2560×1920」、「4MP30」の場合は「2560×1440」、「1080P30」の場合は「1920×1080」になります。
●○が左に表示されている項目が現在の設定になります。

③[▭]を押す。

●設定が変更されます。
●動体検知録画中に録画解像度を変更した場合、一度録画を停止し、変更後の録画解像度で録画を再開します。



[↩]：設定を終了します。

録画解像度設定画面
(本画面は「映像信号」(p.55)を「5MP20」にした場合の画面です)

フレームレート

フレームレートを設定します。(初期設定：20FPS)

設定値が高いほど動画に近い解像度になり、設定値が低いほどコマ送りの映像になります。

《例》30FPS → 1秒間に30コマのフレームレート(動画の速度)
12FPS → 1秒間に12コマのフレームレート
1FPS → 1秒間に1コマのフレームレート(コマ送りの速度)

①動体検知録画設定画面(p.20)で「フレームレート」を選択し、[決定]を押す。

- ●フレームレート設定画面が表示されます。

②[▲][▼]でフレームレートを「1FPS」～「30FPS」より選択し、[決定]を押す。

- ●設定が変更されます。
- ●○が左に表示されている項目が現在の設定になります。
- ●最大フレームレートは、「映像信号」(p.55)が「5MP20」の場合は「20FPS」、「4MP30」「1080P30」の場合は「30FPS」になります。
- ●動体検知録画中にフレームレートを変更した場合、一度録画を停止し、変更後のフレームレートで録画を再開します。



[戻る]：設定を終了します。

フレームレート設定画面
(本画面は「映像信号」(p.55)を「5MP20」にした場合の画面です)

画質

録画する映像の画質を設定します。(初期設定：HIGH)

①動体検知録画設定画面(p.20)で「画質」を選択し、[決定]を押す。

●画質設定画面が表示されます。

②[▲][▼]で録画画質を「HIGH(高画質)」、「NORMAL(標準画質)」、「BASIC(低画質)」より選択し、[決定]を押す。

●設定が変更されます。
●○が左に表示されている項目が現在の設定になります。
●動体検知録画中に画質を変更した場合、一度録画を停止し、変更後の画質で録画を再開します。



画質設定画面

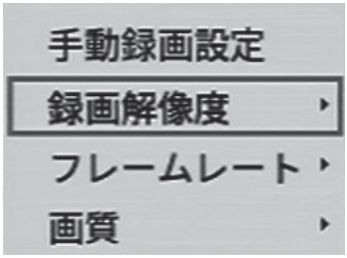
[戻る]：設定を終了します。

手動録画設定

手動録画の詳細を設定します。

メインメニュー（p.17）で「手動録画設定」を選択し、[□] を押す。

●手動録画設定画面が表示されます。



手動録画設定画面

[↩]：メインメニュー（p.17）に戻ります。

録画解像度

録画する映像の解像度を設定します。（初期設定：2560×1920）

①手動録画設定画面（上記）で「録画解像度」を選択し、[□] を押す。

●録画解像度設定画面が表示されます。

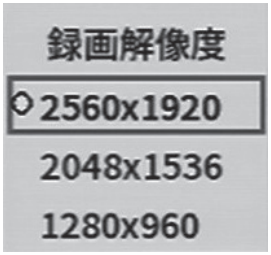
②[△][▽] で録画解像度を選択します。

●最大解像度は、「映像信号」（p.55）が「5MP20」の場合は「2560×1920」、「4MP30」の場合は「2560×1440」、「1080P30」の場合は「1920×1080」になります。

●○が左に表示されている項目が現在の設定になります。

③[□] を押す。

●設定が変更されます。



録画解像度設定画面
（本画面は「映像信号」（p.55）を「5MP20」にした場合の画面です）

[↩]：設定を終了します。

フレームレート

フレームレートを設定します。(初期設定：20FPS)

設定値が高いほど動画に近い解像度になり、設定値が低いほどコマ送りの映像になります。

《例》30FPS → 1秒間に30コマのフレームレート(動画の速度)
12FPS → 1秒間に12コマのフレームレート
1FPS → 1秒間に1コマのフレームレート(コマ送りの速度)

①手動録画設定画面(p.25)で「フレームレート」を選択し、[決定] を押す。

- フレームレート設定画面が表示されます。

②[▲][▼]でフレームレートを「1FPS」～「30FPS」より選択し、[決定] を押す。

- 設定が変更されます。
- ○が左に表示されている項目が現在の設定になります。
- 最大フレームレートは、「映像信号」(p.55)が「5MP20」の場合は「20FPS」、「4MP30」「1080P30」の場合は「30FPS」になります。



[戻る] ：設定を終了します。

フレームレート設定画面
(本画面は「映像信号」(p.55)を「5MP20」にした場合の画面です)

画質

録画する映像の画質を設定します。(初期設定：HIGH)

①手動録画設定画面(p.25)で「画質」を選択し、[□]を押す。
- ●画質設定画面が表示されます。

②[▲][▼]で録画画質を「HIGH(高画質)」、「NORMAL(標準画質)」、「BASIC(低画質)」より選択し、[□]を押す。
- ●設定が変更されます。
- ●○が左に表示されている項目が現在の設定になります。



画質設定画面

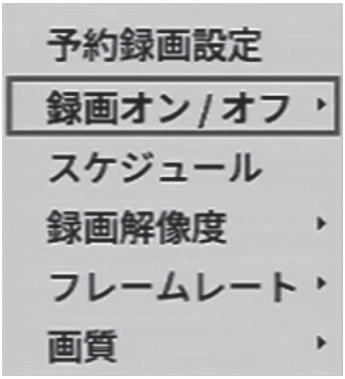
[↩]：設定を終了します。

予約録画設定

予約録画の詳細を設定します。

メインメニュー（p.17）で「予約録画設定」を選択し、[□] を押す。

●予約録画設定画面が表示されます。



予約録画設定画面

[↩]：メインメニュー（p.17）に戻ります。

録画オン/オフ

予約録画のオン/オフを設定します。（初期設定：オン）

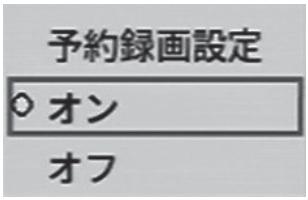
①予約録画設定画面（上記）で「録画オン/オフ」を選択し、[□] を押す。

●録画オン/オフ選択画面が表示されます。

②[△][▽] で「オン」または「オフ」を選択し、[□] を押す。

●設定が変更されます。

●○が左に表示されている項目が現在の設定になります。



録画オン/オフ選択画面

[↩]：設定を終了します。

スケジュール

予約録画をする時間帯を設定します。
（初期設定　開始時間：00時、終了時間：00時）

①予約録画設定画面（p.28）で「スケジュール」を選択し、[録] を押す。

●スケジュール設定画面が表示されます。

②[◀◀][▶▶][▲][▼] で開始時間、終了時間を設定し、[録] を押す。

●設定を保存し、スケジュール設定を終了します。
●24時間録画を行いたい場合は開始時間を00時、終了時間を00時に設定してください。
●終了時間が開始時間より前の場合は、日付をまたぐスケジュールとして作動し、開始時間から翌日の終了時間まで録画します。



スケジュール設定画面

[◀◀][▶▶]：開始時間、終了時間を選択します。
[▲][▼]：選択した時間を変更します。
[録]：設定を保存します。
[↩]：設定をキャンセルします。

録画解像度

録画する映像の解像度を設定します。（初期設定：2560×1920）

①予約録画設定画面（p.28）で「録画解像度」を選択し、[録] を押す。

●録画解像度設定画面が表示されます。

②[▲][▼] で録画解像度を選択します。

●最大解像度は、「映像信号」（p.55）が「5MP20」の場合は「2560×1920」、「4MP30」の場合は「2560×1440」、「1080P30」の場合は「1920×1080」になります。
●○が左に表示されている項目が現在の設定になります。
●予約録画中に録画解像度を変更した場合、一度録画を停止し、変更後の録画解像度で録画を再開します。

③[録] を押す。

●設定が変更されます。



[↩]：設定を終了します。

録画解像度設定画面
（本画面は「映像信号」（p.55）を「5MP20」にした場合の画面です）

フレームレート

フレームレートを設定します。(初期設定：20FPS)

設定値が高いほど動画に近い解像度になり、設定値が低いほどコマ送りの映像になります。

《例》30FPS → 1秒間に30コマのフレームレート(動画の速度)
12FPS → 1秒間に12コマのフレームレート
1FPS → 1秒間に1コマのフレームレート(コマ送りの速度)

①予約録画設定画面(p.28)で「フレームレート」を選択し、[決定]を押す。

- ●フレームレート設定画面が表示されます。

②[▲][▼]でフレームレートを「1FPS」～「30FPS」より選択し、[決定]を押す。

- ●設定が変更されます。
- ●○が左に表示されている項目が現在の設定になります。
- ●最大フレームレートは、「映像信号」(p.55)が「5MP20」の場合は「20FPS」、「4MP30」「1080P30」の場合は「30FPS」になります。
- ●予約録画中にフレームレートを変更した場合、一度録画を停止し、変更後のフレームレートで録画を再開します。



フレームレート設定画面
(本画面は「映像信号」(p.55)を「5MP20」にした場合の画面です)

[戻る]：設定を終了します。

画質

録画する映像の画質を設定します。(初期設定：HIGH)

①予約録画設定画面(p.28)で「画質」を選択し、[決定] を押す。

●画質設定画面が表示されます。

②[▲][▼] で録画画質を「HIGH(高画質)」、「NORMAL(標準画質)」、「BASIC(低画質)」より選択し、[決定] を押す。

●設定が変更されます。
●○が左に表示されている項目が現在の設定になります。
●予約録画中に画質を変更した場合、一度録画を停止し、変更後の画質で録画を再開します。



画質設定画面

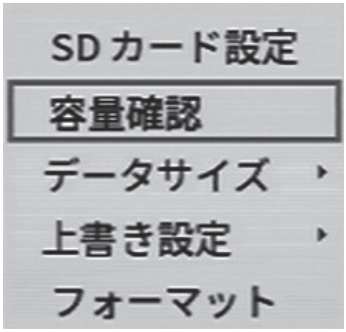
[戻る]：設定を終了します。

SDカード設定

SDカードの設定をします。

メインメニュー（p.17）で「SDカード設定」を選択し、[ ] を押す。

●SDカード設定画面が表示されます。



SDカード設定画面

[ ]：メインメニュー（p.17）に戻ります。

容量確認

挿入しているSDカードの容量を表示します。

①SDカード設定画面（上記）で「容量確認」を選択し、[ ] を押す。

●SDカード容量確認画面が表示されます。
●総容量はSDカードの容量を表示しています。
●空き容量はSDカードの録画可能容量を表示しています。
●本機で使用するSDカードには、本機のシステム管理用のフォルダーやファイルが保存されるため、パソコンで確認した空き容量と、本機で表示される空き容量は異なることがあります。



SDカード容量確認画面

②[ ] を押す。

●確認画面を終了します。

データサイズ

SDカードに作成する1つのデータサイズを設定します。(初期設定：100MB)

データサイズを小さくすると、SDカードに短い時間の録画データが作成されます。
データサイズを大きくすると、SDカードに長い時間の録画データが作成されます。

①SDカード設定画面(p.32)で「データサイズ」を選択し、[⊐]を押す。

●データサイズ設定画面が表示されます。

②[▲][▼]でデータサイズを「200MB」、「100MB」、「50MB」、「10MB」より選択し、[⊐]を押す。

●設定が変更されます。
●○が左に表示されている項目が現在の設定になります。



データサイズ設定画面

[↩]：設定を終了します。

上書き設定

SDカードの録画容量が無くなったときの自動上書き録画のオン/オフを設定します。(初期設定：オン)

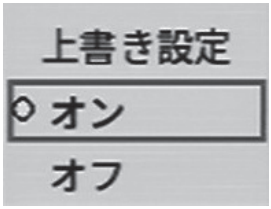
上書き録画を「オフ」にすると録画容量が無くなったとき、録画は停止します。

①SDカード設定画面(p.32)で「上書き設定」を選択し、[⊐]を押す。

●上書き設定画面が表示されます。

②[▲][▼]で「オン」または「オフ」を選択し、[⊐]を押す。

●設定が変更されます。
●○が左に表示されている項目が現在の設定になります。



上書き設定画面

[↩]：設定を終了します。

フォーマット

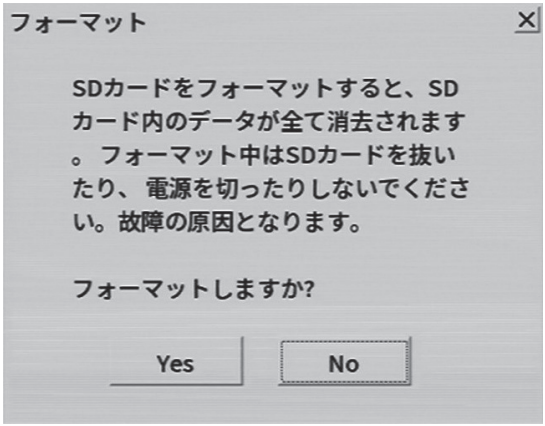
SDカードを初期化します。

①SDカード設定画面(p.32)で「フォーマット」を選択し、を押す。

- フォーマット確認画面が表示されます。

②初期化する場合、で「Yes」を選択し、を押す。

- 初期化されます。
- フォーマットを中止する場合は、「No」を選択し、を押します。
- 本機でSDカードをフォーマットした後も、本機のシステム管理用のフォルダーやファイルは削除されません。
- 本機でのSDカードのフォーマット形式は、FAT32です。



フォーマット確認画面

：設定を終了します。

ご注意 消去した録画データは元に戻したり、再生したりすることはできません。

バージョン情報

バージョン情報の確認ができます。

バージョン更新の方法については、「バージョン更新」(p.40)を参照してください。

①メインメニュー (p.17)で「バージョン情報」を選択し、 を押す。

●バージョン情報確認画面が表示されます。



バージョン情報確認画面

② を押す。

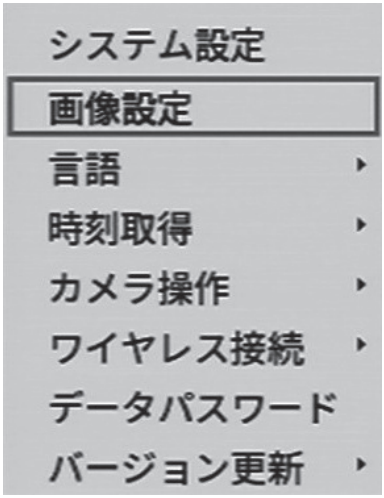
●確認画面を終了します。

システム設定

画像設定、メニュー言語表示、時刻取得、カメラ操作の詳細、ワイヤレス接続、データ制限パスワード、バージョン更新の設定をします。

メインメニュー（p.17）で「システム設定」を選択し、[□]を押す。

●システム設定画面が表示されます。



システム設定画面

[↩]：メインメニュー（p.17）に戻ります。

画像設定

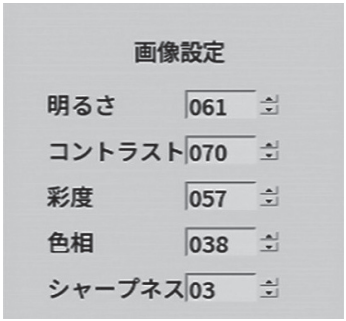
映像パラメーターを設定します。
（初期設定　明るさ：61、コントラスト：70、彩度：57、色相：38、シャープネス：03）

①システム設定画面（上記）で「画像設定」を選択し、[□]を押す。

●画像設定画面が表示されます。

②[◀◀][▶▶][▲][▼]で明るさ、コントラスト、彩度、色相、シャープネスを設定し、[□]を押す。

●設定を保存し、画像設定を終了します。



画像設定画面

[◀◀][▶▶]：項目を選択します。
[▲][▼]：設定値を変更します。
[□]：設定を保存します。
[↩]：設定をキャンセルします。

明るさ
映像全体の明るさを調整します。
数値を上げると画面全体が明るくなり、下げると暗くなります。

コントラスト
映像内の明るい部分と暗い部分の差を調整します。
数値を上げると明暗の差が大きくなり、下げると小さくなります。

彩度
色の鮮やかさを調整します。
数値を上げると色が鮮やかになり、下げると色が淡くなります。

色相
映像全体の色合いを調整します。
数値を変更すると、映像全体の色合いが変化します。

シャープネス
映像の輪郭を調整します。
数値を上げると輪郭が強調され、下げると滑らかになります。

言語

言語は「日本語」で使用してください。その他の言語はサポートしていません。

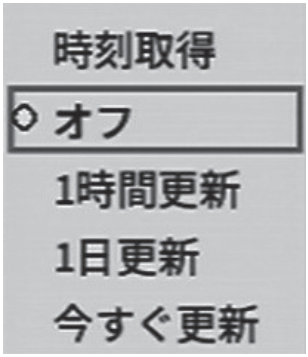
時刻取得

時刻取得のタイミングを設定します。(初期設定：オフ)

ご注意 時刻取得機能を使用するには、別売の時刻取得端末**ASM04-GP**が必要です。

①システム設定画面(p.36)で「時刻取得」を選択し、[▭]を押す。
- ●時刻取得設定画面が表示されます。

②[▲][▼]で時刻取得のタイミングを、「1時間更新」、「1日更新」、「今すぐ更新」より選択し、[▭]を押す。
- ●○が左に表示されている項目が現在の設定になります。
- ●時刻取得を行わない場合は「オフ」を選択します。



時刻取得設定画面

オフ
時刻取得を行いません。

1時間更新
選択後、時刻取得端末から取得した時刻を本機に反映します。
その後は、1時間ごとに自動で時刻を更新します。

1日更新
選択後、時刻取得端末から取得した時刻を本機に反映します。
その後は、1日ごとに自動で時刻を更新します。

今すぐ更新
選択後、時刻取得端末から取得した時刻を本機に反映します。
その後は、時刻を更新しません。

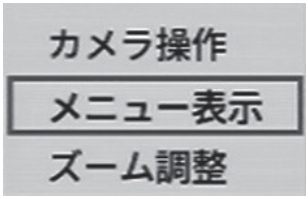
[↩]：設定を終了します。

カメラ操作

カメラ機能、ズーム機能を設定します。

①システム設定画面(p.36)で「カメラ操作」を選択し、[決定]を押す。

●カメラ操作設定画面が表示されます。



カメラ操作設定画面

[戻る]：設定を終了します。

カメラ機能を設定する場合

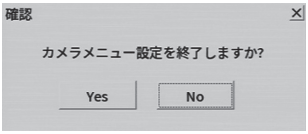
②[▲][▼]で「メニュー表示」を選択し、[決定]を押す。

●メインメニュー (p.43)が表示されます。

●カメラメニュー操作を終了するときは、

[戻る]を押し、カメラメニュー設定終了確認画面が表示されたら、

[◀◀][▶▶]で「Yes」を選択し、[決定]を押します。



カメラメニュー設定終了確認画面

ズーム機能を調整する場合

②[▲][▼]で「ズーム調整」を選択し、[決定]を押す。

●ズーム機能調整画面が表示されます。

③[▲][▼][◀◀][▶▶]でズーム機能の調整をします。



ズーム機能調整画面

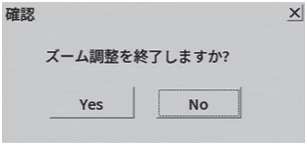
[▲](N) [▼](F)：手動でフォーカスを調整します。
[▲](N)を押すと近くに、[▼](F)を押すと遠くにフォーカスを合わせます。

[◀◀](W) [▶▶](T)：[▶▶](T)を押すとズームイン、[◀◀](W)を押すとズームアウトします。

④ズーム機能の調整が終わったら、[戻る]を押す。

●ズーム調整終了確認画面が表示されます。

⑤[◀◀][▶▶]で「Yes」を選択し、[決定]を押す。



ズーム調整終了確認画面

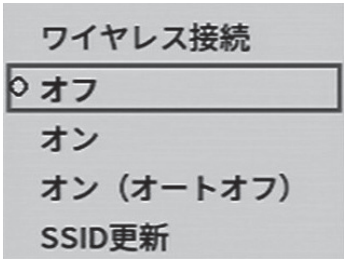
ワイヤレス接続

ワイヤレス接続機能を設定します。(初期設定：オフ)
この機能を使用することで、ソフトウェア「Remo_DVR」を利用して、カメラの操作やカメラ映像の確認、録画データの再生、ダウンロードなどを行うことができます。

ご注意	ワイヤレス接続機能を使用するには、別売のワイヤレス接続端末**ASM04-WL**が必要です。

①システム設定画面(p.36)で「ワイヤレス接続」を選択し、[決定]を押す。
- ●ワイヤレス接続設定画面が表示されます。

②[▲][▼]で「オン」または「オン(オートオフ)」を選択し、[決定]を押す。
- ●設定が変更されます。
- ●○が左に表示されている項目が現在の設定になります。



ワイヤレス接続設定画面

[戻る]：設定を終了します。

ご注意	リモコンの[巻戻し]長押しによる「ワイヤレス接続」のオン(オートオフ)は、メインメニュー表示終了後に操作してください。

オフ
ワイヤレス接続が常にオフになります。

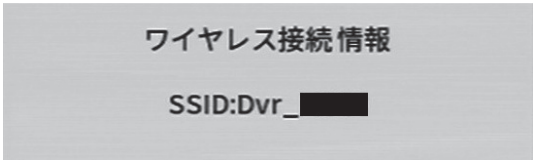
オン
ワイヤレス接続が常にオンになります。

オン(オートオフ)
ワイヤレス接続がオンになります。
10分間、パソコンとの接続がないと、自動でオフになります。その後、リモコンの[巻戻し]を長押しすると、録画作動ランプが3秒間点滅し、再度、オン(オートオフ)になります。

SSID更新
SSIDを更新します。
複数のカメラを使用する場合、SSIDが重複するとワイヤレス接続ができません。その場合は、SSIDを更新し、重複していないことを確認してください。

「オン」または「オン(オートオフ)」に設定した場合

カメラと端末の接続に成功すると、ワイヤレス接続情報画面が表示されます。
- ●接続に失敗すると、警告が表示されます。
- ●ワイヤレス接続情報画面を終了する場合は、[決定]を押します。
- ●複数のカメラを使用する場合、SSIDが重複しているときは、「SSID更新」を行なってください。



ワイヤレス接続情報画面

データパスワード

パソコンで録画データを再生する場合のパスワード機能を設定します。
パスワード機能を使用して録画を行なった場合、録画データは、パスワード付録画ファイル再生ソフトウェア「FileLister」でのみ再生可能です。録画データの再生方法は、p.64を参照してください。
（初期設定：0000）

①システム設定画面（p.36）で「データパスワード」を選択し、[決定]を押す。
- ●パスワード設定画面が表示されます。

②[◀◀][▶▶]で桁数を選択し、[▲][▼]でパスワードの数値を設定する。
- ●パスワード機能を無効にする場合は、数値を「0000」に設定します。

③パスワードを設定したら[◀◀][▶▶]で「確認」を選択し、[決定]を押す。
- ●設定を保存します。



パスワード設定画面

[戻る]：設定をキャンセルします。

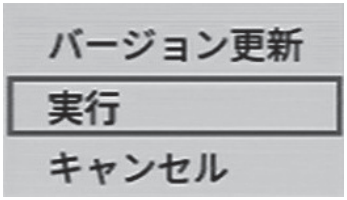
ご注意 パスワードを設定した場合、必ず控えを作成して、忘れないようにしてください。録画データの再生ができなくなります。

バージョン更新

バージョンの更新を行います。

①システム設定画面（p.36）で「バージョン更新」を選択し、[決定]を押す。
- ●バージョン更新選択画面が表示されます。

②バージョンの更新を実行する場合、本機のSDカードスロット（p.12）に、更新ファイルを保存したSDカードを挿入し、[▲][▼]で「実行」を選択して、[決定]を押す。
- ●バージョンの更新をキャンセルする場合、[▲][▼]で「キャンセル」を選択し、[決定]を押します。



バージョン更新選択画面

[戻る]：システム設定画面（p.36）に戻ります。

設定初期化

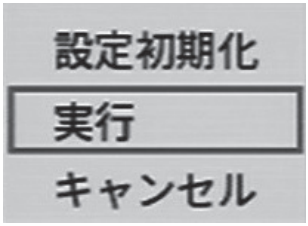
メインメニュー（p.17）から設定した内容をすべて初期化して工場出荷状態に戻します。

①メインメニュー（p.17）で「設定初期化」を選択し、[□]を押す。

●設定初期化選択画面が表示されます。

②設定初期化を実行する場合、[▲][▼]で「実行」を選択し、[□]を押す。

●設定初期化をキャンセルする場合、[▲][▼]で「キャンセル」を選択し、[□]を押します。



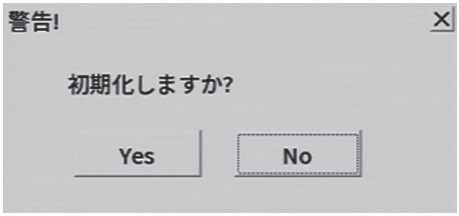
設定初期化選択画面

[↩]：メインメニュー（p.17）に戻ります。

③設定初期化を実行する場合、[◀◀][▶▶]で「Yes」を選択し、[□]を押す。

●設定初期化をキャンセルする場合、[◀◀][▶▶]で「No」を選択し、[□]を押します。

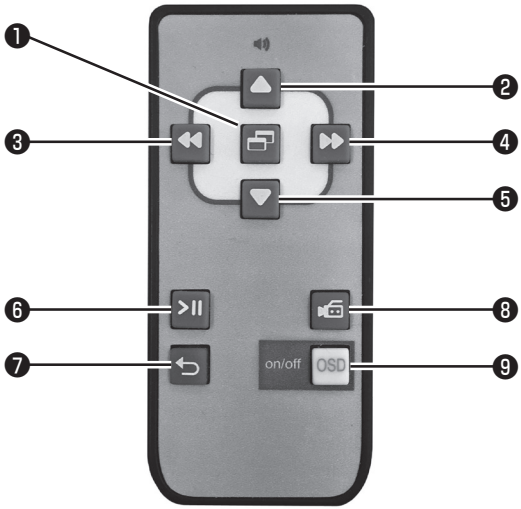
●設定初期化を実行すると、本機は再起動します。



設定初期化確認画面

カメラを使用する前に、モニターにカメラ機能のメインメニュー（p.43）を表示して、各機能を設定する必要があります。
正確な設定を行うことにより、目的の撮影が可能となります。

リモコンの操作方法

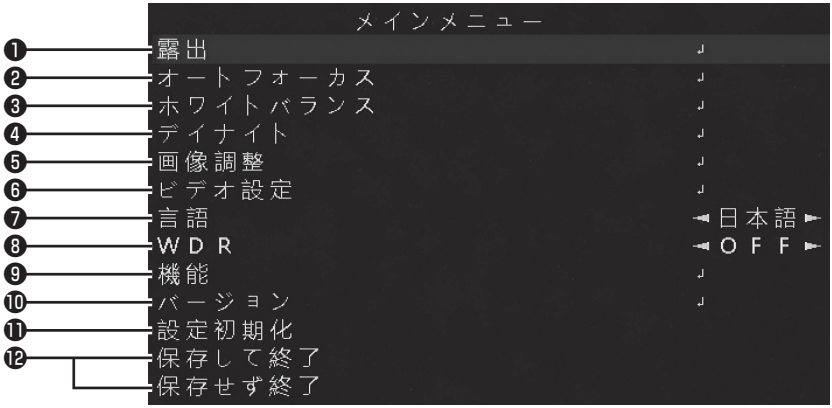


❶	メニューボタン 決定ボタン		メインメニュー（カメラメニュー）を表示 選択している項目の決定 ↵の位置で画面表示切換え
❷	上ボタン		項目を上に移動
❸	左ボタン		選択している設定の変更
❹	右ボタン		選択している設定の変更
❺	下ボタン		項目を下に移動
❻	再生ボタン 一時停止ボタン		使用しません
❼	キャンセルボタン 停止ボタン		メインメニュー（カメラメニュー）の終了
❽	手動録画開始 ボタン		使用しません
❾	OSD表示切換 ボタン	OSD	使用しません

メインメニュー（カメラメニュー）

カメラ操作設定画面（p.38）で「メニュー表示」を選択すると、カメラ機能のメインメニュー（カメラメニュー）が表示されます。

●青ラベルで表示されている内容が、現在選択している項目になります。



メインメニュー（カメラメニュー）は、約15秒間操作がないと、画面表示が終了します。
再度、表示させる場合は、[ ] を押してください。

❶	露出（p.44）	明るさやBLC、シャッタースピードを設定します。
❷	オートフォーカス（p.46）	オートフォーカスやズーム機能を設定します。
❸	ホワイトバランス（p.49）	ホワイトバランスを設定します。
❹	デイナイト（p.50）	撮影環境が低照度状態(夜間など)となった場合の、カラー撮影と白黒撮影を設定します。
❺	画像調整（p.51）	コントラスト、シャープネス、彩度、3Dノイズリダクション、2Dノイズリダクション、画像反転を設定します。
❻	ビデオ設定（p.55）	映像出力、映像信号を設定します。
❼	言語（p.56）	言語は「日本語」で使用してください。
❽	WDR（p.56）	WDRのON/OFFを設定します。
❾	機能（p.57）	プライバシーマスクを設定します。
❿	バージョン（p.60）	カメラ機能のファームウェアバージョン情報の確認ができます。
⓫	設定初期化（p.60）	設定を工場出荷状態に戻します。
⓬	保存して終了/保存せず終了（p.60）	設定を終了します。

露出

明るさやBLC、シャッタースピードを調整します。

メインメニュー（p.43）で「露出」を選択し、[戻る] を押す。

●露出設定画面が表示されます。



露出設定画面

明るさ

画面の明るさを設定します。（初期設定：37）

露出設定画面（上記）で「明るさ」を選択し、[◀◀][▶▶] で「0」～「100」より設定する。

●数値を上げると画面全体が明るくなり、下げると暗くなります。

BLC

逆光下で撮影する際、露出補正を行い、被写体の明るさを調整します。（初期設定：OFF）

露出設定画面（上記）で「BLC」を選択し、[◀◀][▶▶] で「OFF」または「ON」を選択する。

OFF

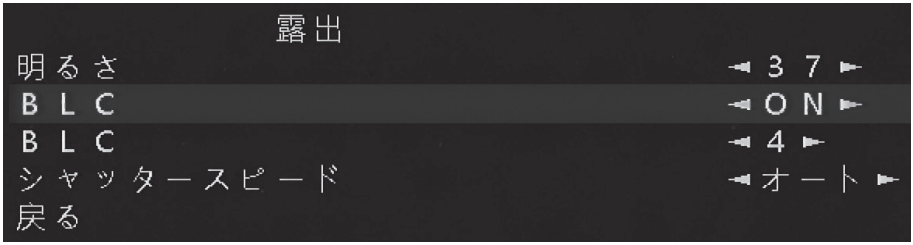
機能を無効にします。

ON

機能を有効にし、BLCの補正レベルを手動で調整します。

設定値を選択し、[◀◀][▶▶] で「0」～「7」より設定します。

●数値を上げると、画面全体の輝度が上昇します。



シャッタースピード

被写体に合わせたシャッタースピードを設定します。(初期設定：オート)

●通常は「オート」で使用することを推奨します。
「マニュアル」に設定すると、設定値によっては映像が極端に暗くなったり、明るくなったりすることがあります。

露出設定画面(p.44)で「シャッタースピード」を選択し、

◀◀ ▶▶ で「オート」または「マニュアル」を選択する。

オート
シャッタースピードを自動で調整します。

マニュアル
スピードとゲインを手動で調整します。

【スピード】
1/30、1/60、1/120、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/5000、1/10000より選択します。
「スピード」を選択し、◀◀ ▶▶ で選択します。

【ゲイン】
1×、2×、4×、8×、16×、32×、64×、128×より選択します。
「ゲイン」を選択し、◀◀ ▶▶ で選択します。



戻る

すべての設定が終わったら、「戻る」を選択し、⏎ を押す。

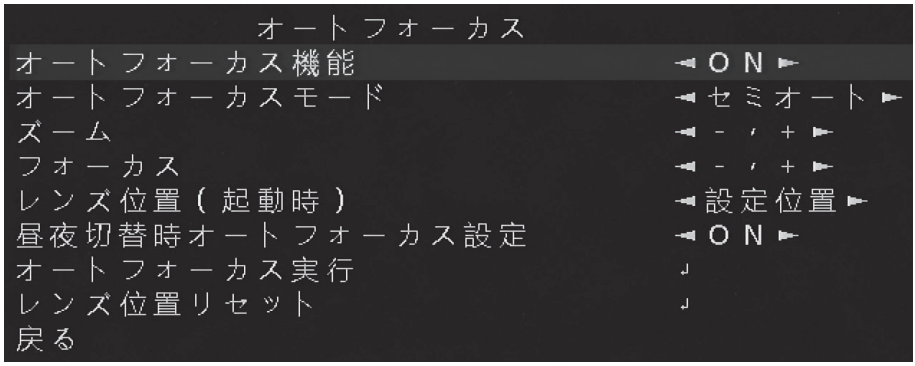
●メインメニュー (p.43)に戻ります。
設定を保存する場合は、「保存して終了」(p.60)を選択してください。

オートフォーカス

オートフォーカス(自動で被写体にフォーカスを合わせる機能)や、ズーム機能の設定をします。

メインメニュー (p.43)で「オートフォーカス」を選択し、 を押す。

●オートフォーカス設定画面が表示されます。



オートフォーカス設定画面

オートフォーカス機能

オートフォーカス機能は「ON」に設定してください。(初期設定:ON)

オートフォーカスモード

オートフォーカスのモードを選択します。(初期設定:セミオート)

オートフォーカス設定画面(上記)で「オートフォーカスモード」を選択し、

◀◀ ▶▶ で「セミオート」、「オート」、「マニュアル」より選択する。

セミオート
ズーム操作を行なったときに、フォーカスを自動で調整します。
被写体が変化しても、フォーカス調整は行いません。

オート
ズーム操作を行なったときに、フォーカスを自動で調整します。
また、被写体が変化したときにも、自動でフォーカス調整を行います。

マニュアル
フォーカスの自動調整は行いません。(フォーカスは手動で調整してください)

ズーム

手動でズームイン/ズームアウトを調整します。

●「オートフォーカスモード」(p.46)で「マニュアル」を選択した場合、この機能は設定できません。

オートフォーカス設定画面(p.46)で「ズーム」を選択し、

ズームインする場合は ▶▶ を、ズームアウトする場合は ◀◀ を押す。

フォーカス

手動でフォーカスを調整します。

●「オートフォーカスモード」(p.46)が「オート」の場合は、被写体が変化したときにフォーカスが自動で調整されます。

オートフォーカス設定画面(p.46)で「フォーカス」を選択し、

遠くにフォーカスを合わせる場合は ▶▶ を、近くにフォーカスを合わせる場合は ◀◀ を押す。

レンズ位置(起動時)

カメラを起動したときの画角を設定します。(初期設定:設定位置)

オートフォーカス設定画面(p.46)で「レンズ位置(起動時)」を選択し、

◀◀ ▶▶ で「設定位置」、「ワイド」、「ズーム」より選択する。

設定位置 電源を切ったときの位置で起動します。
ワイド 広角端(最大までズームアウトした位置)で起動します。
ズーム 望遠端(最大までズームインした位置)で起動します。

昼夜切替時オートフォーカス設定

映像がカラー⇔白黒に切換わるタイミングで、フォーカスを自動調整する機能のON/OFFを選択します。(初期設定:ON)

●「オートフォーカスモード」で「マニュアル」を選択した場合、この機能は設定できません。
●通常は「ON」で使用することを推奨します。

オートフォーカス設定画面(p.46)で「昼夜切替時オートフォーカス設定」を選択し、

◀◀ ▶▶ で「ON」または「OFF」を選択する。

ON 機能を有効にします。
OFF 機能を無効にします。

オートフォーカス実行

自動でフォーカスを合わせる機能です。

●「オートフォーカスモード」で「マニュアル」を選択した場合、この機能は使用できません。

オートフォーカス設定画面(p.46)で「オートフォーカス実行」を選択し、 を押す。

●自動でフォーカスを合わせます。

レンズ位置リセット

レンズを広角端の位置にする機能です。

●「オートフォーカスモード」で「マニュアル」を選択した場合、この機能は使用できません。

オートフォーカス設定画面(p.46)で「レンズ位置リセット」を選択し、 を押す。

●レンズが広角端の位置になります。

戻る

すべての設定が終わったら、「戻る」を選択し、 を押す。

●メインメニュー (p.43)に戻ります。
設定を保存する場合は、「保存して終了」(p.60)を選択してください。

ホワイトバランス

ホワイトバランスを設定します。
ホワイトバランスは、白い被写体を撮像したときに、白色を正しく再現するよう調整する機能です。

メインメニュー（p.43）で「ホワイトバランス」を選択し、 を押す。

●ホワイトバランス設定画面が表示されます。



ホワイトバランス設定画面

モード

ホワイトバランスの設定方法を選択します。（初期設定：マニュアル）

ホワイトバランス設定画面（上記）で「モード」を選択し、

で「マニュアル」または「オート」を選択する。

マニュアル
ホワイトバランスを手動で調整します。

オート
ホワイトバランスを自動で調整します。

赤レベル

赤色の補正値を設定します。（初期設定：38）

ホワイトバランス設定画面（上記）で「赤レベル」を選択し、

で赤色の補正値を「0」～「100」より設定します。

青レベル

青色の補正値を設定します。（初期設定：50）

ホワイトバランス設定画面（上記）で「青レベル」を選択し、

で青色の補正値を「0」～「100」より設定します。

戻る

すべての設定が終わったら、「戻る」を選択し、 を押す。

●メインメニュー（p.43）に戻ります。
設定を保存する場合は、「保存して終了」（p.60）を選択してください。

デイナイト

撮影環境が低照度状態(夜間など)となった場合の、カラー撮影と白黒撮影を設定します。
低照度状態では、白黒で撮影した方が鮮明な映像が撮影できます。

メインメニュー (p.43)で「デイナイト」を選択し、 を押す。

●デイナイト設定画面が表示されます。



デイナイト設定画面

モード

デイナイトのモードを設定します。(初期設定:外部)

デイナイト設定画面(上記)で「モード」を選択し、

で「外部」、「オート」、「カラー」、「白黒」より選択する。

外部
周囲の明るさに応じて、カラー撮影モードと白黒撮影モードを切換える機能です。

オート
カメラ映像の明るさに応じて、カラー撮影モードと白黒撮影モードを切換える機能です。

カラー
明るさに関係なく、カラー撮影モードに固定します。

白黒
明るさに関係なく、白黒撮影モードに固定します。

戻る

すべての設定が終わったら、「戻る」を選択し、 を押す。

●メインメニュー (p.43)に戻ります。
設定を保存する場合は、「保存して終了」(p.60)を選択してください。

画像調整

コントラスト、シャープネス、彩度、3Dノイズリダクション、2Dノイズリダクション、画像反転を設定します。

メインメニュー（p.43）で「画像調整」を選択し、 を押す。

●画像調整設定画面が表示されます。



画像調整設定画面

コントラスト

映像の明暗の差を設定します。（初期設定：オート）

画像調整設定画面（上記）で「コントラスト」を選択し、

◀◀ ▶▶ で「オート」または「マニュアル」を選択する。

オート

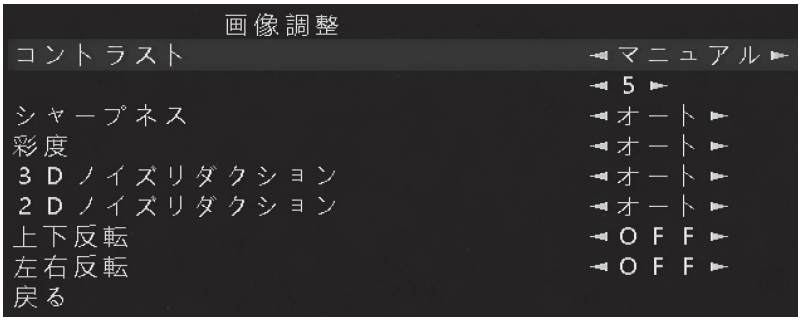
コントラストを自動で調整します。

マニュアル

コントラストを手動で調整します。

設定値を選択し、◀◀ ▶▶ で「0」～「20」より設定します。

●数値を上げると明暗の差が大きくなり、下げると小さくなります。



シャープネス

輪郭を強調し、シャープに見えるように補正します。(初期設定：オート)

画像調整設定画面(p.51)で「シャープネス」を選択し、

◀◀ ▶▶ で「オート」または「マニュアル」を選択する。

オート

輪郭の補正を自動で調整します。

マニュアル

輪郭の補正を手動で調整します。

設定値を選択し、◀◀ ▶▶ で「0」～「20」より設定します。

●数値を上げると輪郭が強調され、下げると滑らかになります。



彩度

色の鮮やかさを設定します。(初期設定：オート)

画像調整設定画面(p.51)で「彩度」を選択し、

◀◀ ▶▶ で「オート」または「マニュアル」を選択する。

オート

色の鮮やかさを自動で調整します。

マニュアル

色の鮮やかさを手動で調整します。

設定値を選択し、◀◀ ▶▶ で「0」～「20」より設定します。

●数値を上げると色が鮮やかになり、下げると色が淡くなります。



3Dノイズリダクション

3Dノイズリダクションのノイズ除去レベルを設定します。(初期設定：オート)
動画的に連続するフレームを分析し、ノイズが発生する可能性のある部分を補正する機能で、除去レベルが高くなると映像に残像が発生することがあります。

画像調整設定画面(p.51)で「3Dノイズリダクション」を選択し、

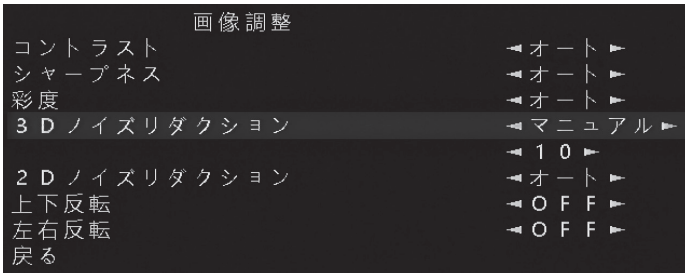
◀◀ ▶▶ で「オート」または「マニュアル」を選択する。

オート
3Dノイズリダクションのノイズ除去レベルを自動で調整します。

マニュアル
3Dノイズリダクションのノイズ除去レベルを手動で調整します。

設定値を選択し、◀◀ ▶▶ で「0」～「20」より設定します。

●数値を上げるとノイズ除去効果が強くなり、下げると弱くなります。



2Dノイズリダクション

2Dノイズリダクションのノイズ除去レベルを設定します。(初期設定:オート)
静止画的に個別のフレームを分析し、ノイズが発生する可能性のある部分を補正する機能で、除去レベルが高くなると映像にぼやけが発生することがあります。

画像調整設定画面(p.51)で「2Dノイズリダクション」を選択し、

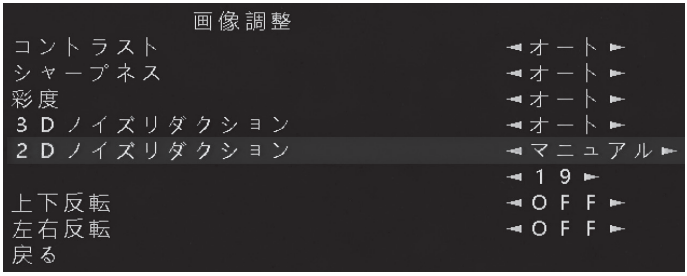
◀◀ ▶▶ で「オート」または「マニュアル」を選択する。

オート
2Dノイズリダクションのノイズ除去レベルを自動で調整します。

マニュアル
2Dノイズリダクションのノイズ除去レベルを手動で調整します。

設定値を選択し、◀◀ ▶▶ で「0」~「20」より設定します。

●数値を上げるとノイズ除去効果が強くなり、下げると弱くなります



上下反転

映像を上下反転させます。

画像調整設定画面(p.51)で「上下反転」を選択し、

◀◀ ▶▶ で「ON」または「OFF」を選択する。

OFF
機能を無効にします。

ON
機能を有効にします。

左右反転

映像を左右反転させます。

画像調整設定画面(p.51)で「左右反転」を選択し、

◀◀ ▶▶ で「ON」または「OFF」を選択する。

OFF
機能を無効にします。

ON
機能を有効にします。

戻る

すべての設定が終わったら、「戻る」を選択し、⏎ を押す。

●メインメニュー (p.43)に戻ります。
設定を保存する場合は、「保存して終了」(p.60)を選択してください。

ビデオ設定

映像出力、映像信号を設定します。

メインメニュー（p.43）で「ビデオ設定」を選択し、 を押す。

●ビデオ設定画面が表示されます。



ビデオ設定画面

映像出力

映像出力の設定は「AHD」のみです。

映像信号

出力される解像度およびフレームレートの設定をします。（初期設定：5MP20）

ビデオ設定画面（上記）で「映像信号」を選択し、

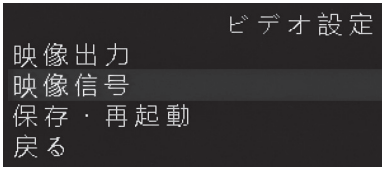
で「5MP20」、「4MP30」、「1080P30」より選択する。

5MP20 約500万画素
4MP30 約400万画素
1080P30 約200万画素

映像信号を変更する場合

で「保存・再起動」を選択し、 を押す。

●カメラが再起動し、変更した設定が反映されます。



戻る

設定をキャンセルする場合は、「戻る」を選択し、 を押す。

●メインメニュー（p.43）に戻ります。

言語

言語は「日本語」で使用してください。その他の言語はサポートしていません。

WDR

WDR(ワイドダイナミックレンジ機能)のON/OFFを設定します。(初期設定: OFF)
明度の差が大きい場所でも、暗い部分と明るい部分の両方を鮮明に撮影することができます。
屋内と屋外や、明るい場所と暗い場所を同時に撮影する場合などに有効です。

メインメニュー (p.43)で「WDR」を選択し、

◀◀ ▶▶ で「ON」または「OFF」を選択する。

OFF	機能を無効にします。
ON	機能を有効にします。

機能(プライバシーマスク)

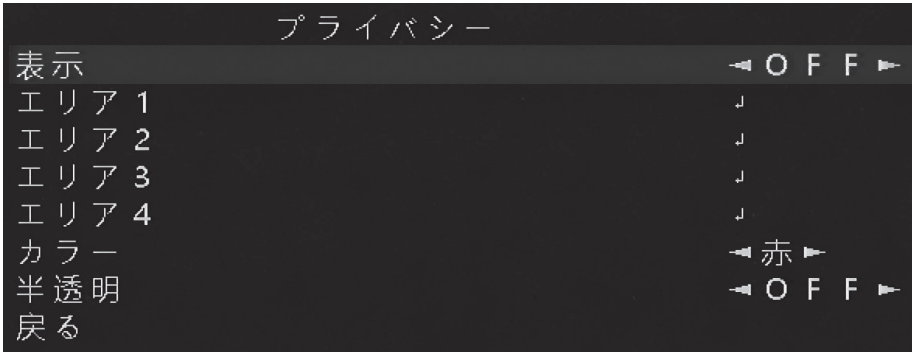
指定した範囲をマスクで隠し、プライバシーを保護できます。
最大4か所まで設定可能で、それぞれ、位置やサイズを設定できます。

①メインメニュー (p.43)で「機能」を選択し、 を押す。
●機能設定画面が表示されます。



機能設定画面

②▲▼で「プライバシー」を選択し、 を押す。
●プライバシー設定画面が表示されます。



プライバシー設定画面

表示

プライバシー機能のON/OFFを設定します。(初期設定: OFF)

プライバシー設定画面(上記)で「表示」を選択し、
◀◀▶▶で「OFF」または「ON」を選択する。

OFF	プライバシーマスクを非表示にします
ON	プライバシーマスクを表示し、以降の項目(p.58、p.59)の設定が可能になります。

エリア1～4

設定するプライバシーマスクのエリアを選択します。

プライバシー設定画面(p.57)で設定するエリアナンバー「エリア1～4」を選択し、[□]を押す。

●それぞれのエリアのプライバシーマスク設定画面が表示されます。



プライバシーマスク設定画面

表示

選択したエリアのマスク表示のON/OFFを設定します。(初期設定　全エリア：OFF)

「表示」を選択し、

[◀◀][▶▶]で「ON」または「OFF」を選択する。

OFF 選択したエリアのプライバシーマスクを非表示にします。
ON 選択したエリアのプライバシーマスクを表示します。

水平位置

マスクの水平方向の開始位置を設定します。
(初期設定　エリア1：10、エリア2：35、エリア3：40、エリア4：55)

「水平位置」を選択し、[◀◀][▶▶]で「0」～「100」より設定する。

垂直位置

マスクの垂直方向の開始位置を設定します。(初期設定　全エリア：10)

「垂直位置」を選択し、[◀◀][▶▶]で「0」～「100」より設定する。

水平サイズ

マスクの広さ(水平方向)を設定します。(初期設定　全エリア：10)

「水平サイズ」を選択し、[◀◀][▶▶]で「0」～「100」より設定する。

垂直サイズ

マスクの高さ(垂直方向)を設定します。(初期設定　エリア1：10、エリア2・3・4：20)

「垂直サイズ」を選択し、[◀◀][▶▶]で「0」～「100」より設定する。

戻る

すべての設定が終わったら、「戻る」を選択し、[□]を押す。

●プライバシー設定画面(p.57)に戻ります。

カラー

すべてのマスクの色を「赤」、「緑」、「青」より設定します。(初期設定:赤)

プライバシー設定画面(p.57)で「カラー」を選択し、

◀◀ ▶▶ で「赤」、「緑」、「青」より選択する。

●すべてのマスクの色が変更されます。

半透明

すべてのマスクを半透明な状態にする機能のON/OFFを設定します。(初期設定: OFF)

プライバシー設定画面(p.57)で「半透明」を選択し、

◀◀ ▶▶ で「ON」または「OFF」を選択する。

OFF	機能を無効にします。
ON	機能を有効にします。

戻る

すべての設定が終わったら、「戻る」を選択し、 を押す。

●メインメニュー (p.43)に戻ります。
設定を保存する場合は、「保存して終了」(p.60)を選択してください。

バージョン

カメラ機能のファームウェアバージョン情報の確認ができます。

①メインメニュー（p.43）で「バージョン」を選択し、[決定] を押す。
- ●バージョン確認画面が表示されます。



バージョン確認画面

②確認を終了する場合は、[▲][▼] で「戻る」を選択し、[決定] を押す。
- ●メインメニュー（p.43）に戻ります。

設定初期化

設定を工場出荷状態に戻します。
（オートフォーカスモード、上下反転、左右反転、言語、WDRを除く）

メインメニュー（p.43）で「設定初期化」を選択し、[決定] を押す。
- ●設定が初期状態に戻ります。

保存して終了/保存せず終了

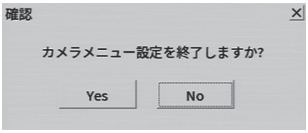
設定を終了します。

ご注意	設定の内容を変更した場合や設定初期化を行なった場合は、必ず「保存して終了」の操作を行なってください。 設定を保存しないと、カメラの電源が切れたときに、設定内容が保持されません。

保存して終了

①メインメニュー（p.43）で「保存して終了」を選択し、[決定] を押す。
- ●設定を保存して、メインメニュー表示を終了します。

②[戻る] を押し、カメラメニュー設定終了確認画面が表示されたら、[◀◀][▶▶] で「Yes」を選択し、[決定] を押す。
- ●カメラメニュー操作を終了し、表示画面(p.10)に戻ります。



カメラメニュー設定終了確認画面

保存せず終了

メインメニュー（p.43）で「保存せず終了」を選択し、[決定] を押す。
- ●設定を保存せずに、メインメニュー表示を終了します。
  その後再起動すると、設定が変更前の状態に戻ります。

録画

●録画には3つの録画モードがあります。
●複数の録画条件が重なった場合は、次の優先順位で録画します。
手動録画＞動体検知録画＞予約録画
●撮影した録画データは、SDカードに保存され、録画機能のメインメニューの「検索/再生」(p.18)より、またはSDカードをパソコンに接続することで確認できます。

手動録画

リモコンの を押すことにより録画が開始されます。
録画を停止させる場合は、 を押します。

●録画データのファイル名は「YYYYMMDD_HHMMSS_MA」です。
手動録画の設定は、p.25～ p.27を参照してください。

動体検知録画

動体検知センサーにより、画面上に動きがあったときだけ録画をします。
無駄がなく、SDカードの使用量の節約ができます。

●検知前約5秒間の映像をプレ録画します。
●画面上の動きを検知してから検知終了後約10秒までの映像を録画します。
●録画データのファイル名は「YYYYMMDD_HHMMSS_MO」です。
プレ録画データのファイル名は「YYYYMMDD_HHMMSS_PA」です。

動体検知録画の設定は、p.20～ p.24を参照してください。

予約録画

指定した時間内を連続で録画します。

●録画データのファイル名は「YYYYMMDD_HHMMSS_SC」です。
予約録画の設定は、p.28～ p.31を参照してください。

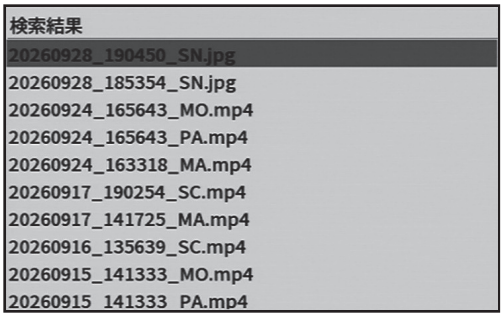
スナップショット

●ライブ画面で を押すと、スナップショットを撮影することが可能です。
●撮影したスナップショットは、SDカードに保存され、録画機能のメインメニューの「検索/再生」(p.18)より、またはSDカードをパソコンに接続することで確認できます。
●スナップショット画像データのファイル名は「YYYYMMDD_HHMMSS_SN」です。

本体での録画データの再生

カメラ本体を使用し、録画したデータを再生します。

録画機能のメインメニューの「検索/再生」(p.18)で録画データを検索します。



検索結果画面

▲▼：データを選択します。
：前のページに移動します。
OSD：次のページに移動します。
：選択したデータの再生･表示をします。
：日時検索画面に戻ります。再生･表示を終了します。

再生

再生したい録画データを選択し、を押す。

●録画データが再生されます。

6秒送り/6秒戻し

再生中にを押すと、再生位置を6秒先に進めることができます。

また、再生中にを押すと、再生位置を6秒前に戻すことができます。

繰返し押すと、その分だけ再生位置が移動します。

●送り/戻し時間は目安となります。

早送り再生

再生中にを押すと、早送り再生となり、画面左下に再生速度表示が表示されます。

を押す毎に再生速度が2倍/4倍/8倍/16倍/32倍と変わります。

また、早送り再生中にを押すと、再生速度が半減します。

●再生速度は等倍以下にはなりません。

一時停止

再生中にを押すと、一時停止状態になります。

再度、を押すと、再生を再開します。

再生の停止

再生中にを押すと、再生が停止し、検索結果画面に戻ります。

パソコンでの録画データの再生

SDカードをパソコンに接続して、録画したデータを再生します。

●Windows OS標準のプレイヤーでは再生できないことがあります。
再生できない場合は、WebサイトからVLC media playerをダウンロードして、再生してください。

①録画停止状態で、カメラ底面のSDカードスロットカバー (p.9)を取外してSDカードを取出します。
●録画を停止せずにSDカードを取出すと、録画データが破損します。ご注意ください。

②カードリーダーなどを使用して、SDカードをパソコンと接続します。

③SDカードのフォルダーを開きます。
●「.MISC」「PHOTO」「VIDEO」の3つのフォルダーが表示されます。

名前	更新日時	種類	サイズ
.MISC		ファイル フォルダー	
PHOTO	2025/11/07 14:26	ファイル フォルダー	
VIDEO	2025/11/07 14:26	ファイル フォルダー	

④録画データ(MP4形式)を再生したい場合は「VIDEO」フォルダー、スナップショット画像データを表示したい場合は「PHOTO」フォルダーを開き、データのリストから、再生、表示したいデータを選択します。

名前	更新日時	種類	サイズ
20251107_142620_MO.mp4	2025/11/07 14:26	MP4 ビデオ	1,960 KB
20251107_142619_PA.mp4	2025/11/07 14:26	MP4 ビデオ	1,148 KB
20251107_142447_CO.mp4	2025/11/07 14:25	MP4 ビデオ	16,724 KB
20251107_142326_MA.mp4	2025/11/07 14:24	MP4 ビデオ	26,704 KB

⑤選択したデータが再生、表示されます。



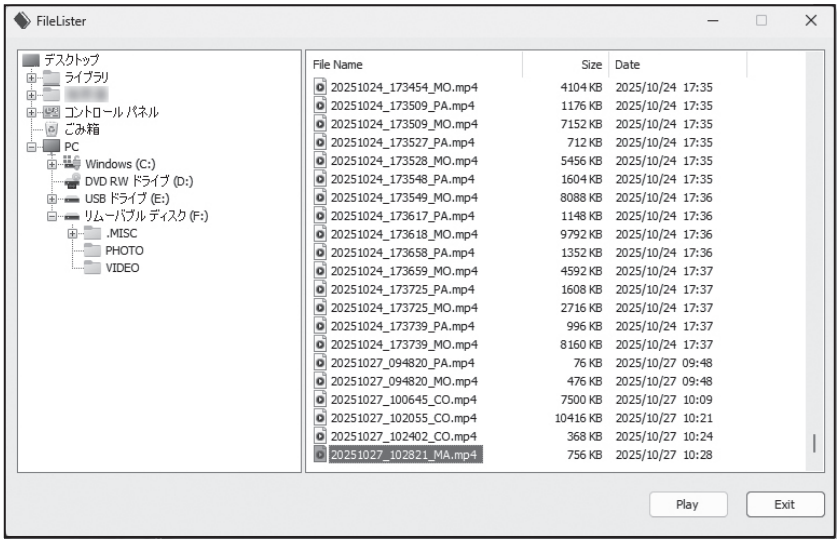
パスワード機能［データパスワード(p.40)］を設定している場合

パスワード機能を使用して録画を行なった場合、録画データは専用ソフトウェアでのみ再生可能です。

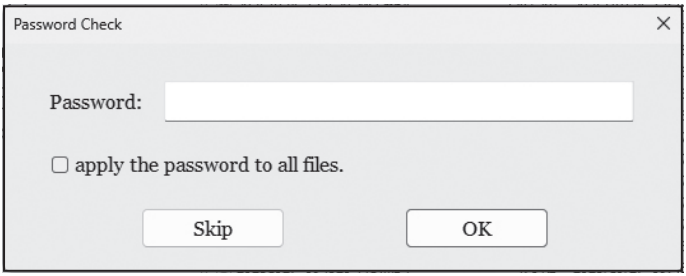
①付属のCD-ROMからパスワード付録画ファイル再生ソフトウェア「FileLister」をパソコンへコピーします。

②「FileLister」を起動し、【VIDEO】フォルダーを選択します。
- ●録画データの一覧が表示されます。

③再生したい録画データを選択し、「Play」をクリックします。
- ●パスワード入力画面が表示されます。



④「データパスワード」(p.40)で設定したパスワードを入力し、「OK」をクリックします。
- ●正しいパスワードが入力されると、選択した録画データが再生されます。
- ●再生をキャンセルする場合は「Skip」をクリックします。
- ●「apply the password to all files.」にチェックを入れると、入力したパスワードが、すべての録画データに一括で適用されます。



録画時間の目安

必要なとき

SDカード 512GBを使用したときの録画時間の目安になります。

映像信号	録画解像度	フレームレート	画質 HIGH	画質 NORMAL	画質 BASIC
5MP	2560×1920	20fps	165時間	360時間	865時間
4MP	2560×1440	20fps	195時間	460時間	1030時間
1080P	1920×1080	20fps	270時間	560時間	1275時間

●上記は連続録画目安時間であり、実際の撮影環境によって変動します。
あくまで目安としてください。

修理に関して・商標について

必要なとき

修理に関して

不具合の原因が設定の問題や一時的な誤作動で、物理的な異常では無いものがあります。このため、修理を依頼する前には、設定の確認、電源の再投入や設定の初期化をお試しください。

商標について

- SDロゴ、SDXCロゴは、SD-3C, LLCの商標です。
- Windows®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- VLC media playerはVideoLANの登録商標です。
- QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- その他記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

規格表

必要なとき

MASPRO

項目	規格
イメージセンサー	1/2.8インチCMOSセンサー 約500万画素
有効画素数	2560(H)×1920(V)
レンズ	2.8～ 12mm
撮影画角	5MP　　:水平 約86～ 30°　垂直 約64～ 23° 4MP、1080P :水平 約86～ 30°　垂直 約47～ 17°
映像出力	CVBS
映像出力端子	BNC-J
走査方式	プログレッシブ
逆光補正機能	BLC(0～ 7)
ワイドダイナミックレンジ	WDR(OFF/ON)
ビデオ信号出力	1.0Vp-p 75Ω
最低被写体照度	0.01Lux
S/N	50dB以上
デイナイト機能	外部/オート/カラー /白黒
オートゲインコントロール	1×～ 128×
ホワイトバランス	モード(オート、マニュアル)、赤レベル(0～ 100)、青レベル(0～ 100)
シャッタースピード	1/30～ 1/10,000秒
ノイズリダクション機能	2DNR、3DNR[オート/マニュアル(0～ 20)]
プライバシーマスク機能	4か所任意設定
画質調整	明るさ(0～ 100)/上下左右反転/シャープネス(0～ 20)/彩度(0～ 20)
録画方式	H.264
録画解像度	5MP　:2560(H)×1920(V) / 2048(H)×1536(V) / 1280(H)×960(V) 4MP　:2560(H)×1440(V) / 1920(H)×1080(V) / 1280(H)×720(V) 1080P :1920(H)×1080(V) / 1280(H)×720(V)　/　960(H)×540(V)
フレームレート	5MP :1～ 20fps　4MP、1080P :1～ 30fps
画質設定	3段階 HIGH(高)/NORMAL(標準)/BASIC(低)
再生速度	×2/×4/×8/×16/×32倍速/6s送り/6s戻し
録画モード	動体検知録画/手動録画/予約録画
記録媒体	64～ 512GB Class 10 SDXC 以上　最大書込速度 30MB/s以上推奨
録画作動ランプ	録画中:点灯 / SDカード未挿入・エラー:点滅 / 録画待機中:消灯
赤外線照射距離	最長約30m※
防じん防水性能	IP66(本体のみ)
ケーブル長	約0.3m(映像・電源)、約0.4m(時刻取得端末)、約0.4m(ワイヤレス接続端末)
電源	DC12V(ACアダプター) : AC100V
消費電力	約9.7W(約19.9VA)
使用温湿度範囲	⊖10～⊕50℃　95% RH(ACアダプター : 0～⊕40℃)
外観寸法	約128(H)×112(W)×310(D)mm
質量(重量)	約1.4kg

※暗所で良好に撮影が可能な距離は約半分程度になります。

SDカードレコーダー内蔵電動バリフォーカルカメラ保証書

持込修理

MODEL ASM04B5

お客様ご住所 TEL. — —	
★お客様お名前	様
★保証期間（販売店記入欄） お買上げ日	年 月 日から1年間
★販売店名・住所（販売店記入欄） TEL. — —	

見本

★印の欄にご記入のない場合には保証サービスの提供ができません。本書は再発行いたしません、紛失しないよう大切に保管してください。

保証規定

1. 店舗購入の場合、故障した本製品（以下「修理品」）、付属品、ご購入日を証明できる書類（領収書など）、および本保証書を、購入した店舗にお持込みください。
   通信販売での購入の場合、修理品、付属品、ご購入日が確認できる書類、本保証書、および修理サービス申込書（弊社ウェブサイトからダウンロード）を、弊社修理係に直接ご送付ください。
2. お申込み後、弊社の選択により無償修理または無償で新品代替交換（以下「無償修理など」）いたします。なお、次の場合、無償修理などの対象となりません。
   - 必要な各書類の提示がない、または書類の字句が書換えられた場合
   - 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、戦争、暴動、テロ行為、破壊行為、公害、塩害、ガス害、異常電圧、またはこれらに類する原因による故障および損傷
   - ご使用上の誤りによる故障および損傷
   - 不当な修理や改造による故障および損傷
   - お買上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
   - 他の機器などにより誘発された故障および損傷
   - 特殊な環境下（例えば車両・船舶への搭載など）で使用されたときの故障および損傷
   - 設置工事、施工の不備によって生じた故障および損傷
   - 消耗部品の交換
   - 日本国外で購入もしくは使用された機器の故障および損傷
   - その他、上記に準じた理由により無償修理などが適切ではないと弊社が判断した場合
3. 店舗への持込費用、または弊社修理係へご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。
4. 適切な梱包のうえ、受渡しの確認ができる手段（宅配など）でご送付ください。弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
5. 無償修理などを行なった場合、本製品は原則として工場出荷状態でご返却いたします。
6. 製品に保存されているデータは、ご自身でバックアップの上、ご送付ください。無償修理などにより、保存データは原則として全て消去されます。保存データの消失、破損などについては一切保証いたしません。また、故障原因の確認や修理のために、保存データを調査させていただく場合があります。
7. お客様が弊社の保証サービスに関連して弊社の責に帰すべき事由により損害を被った場合、お客様は現実に発生した直接かつ通常の損害に限り弊社に請求できるものとします。弊社が負担する損害賠償の総額は、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
8. 修理品に貼付けられたシール、装飾品、塗装、および刻印などについて弊社は責任を負いません。
9. 製品の故障によって発生した設置工事費、人件費など、および故障により製品を使用できないことによる逸失利益、代替品の費用などの損害については、弊社は一切の費用負担を行いません。
10. 交換の場合、交換された製品・部品の所有権は弊社に譲渡されます。
11. 交換または修理完了後の保証期間は、元の保証期間の残存期間の満了日、または製品引き渡し後6か月の満了日のいずれかの長い方とします。
12. お客様宛に送付した本製品が宛先不明などの理由により弊社に返送され、弊社の通知後1か月経過しても回答がない場合、お客様が本製品の所有権を弊社へ移転することに同意したものとみなします。
13. 弊社が無償修理などの手段として代替品との交換を選択した場合に、修理品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただくことがあります。
14. 譲渡品、中古品、転売品（オークション購入などを含む）については、この規定に記載される保証の適用範囲外とします。
15. 本製品の修理期間中、代替機器の提供は行いません。
16. 本製品の出張修理は行いません。
17. 本保証サービスは、日本国外からは利用できません。

本保証書は、当社以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

＝マスプロ電工株式会社＝

本　社　〒470-0194　愛知県日進市浅田町上納80

インターネット　www.maspro.co.jp

技術相談

ナビダイヤル® **0570-091119**

固定電話からは全国一律料金でご利用いただけます

IP電話などナビダイヤルが利用できない電話からは **052-805-3366**

受付時間　9～12時、13～17時（土・日・祝日、当社休業日を除く）

＝お問合わせホームページ＝

お客様からよく寄せられるご質問をホームページに掲載しています。QRコードよりご確認ください。

●QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

＝マスプロ電工＝

- ●製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。
- ●この製品を廃棄する場合、排出する自治体のルールに従ってください。

2K57-996　MO(TK)-610-6996-1T

OCT.,2026